



Drumming 1998 © Herman Sorgeloos

# COVER PHOTO

## ローザス「ドラミング」

2015年4月16日(木)~18日(土)

振付:アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル

音楽:スティーヴ・ライヒ<ドラミング>

衣装デザイン:ドリス・ヴァン・ノッテン

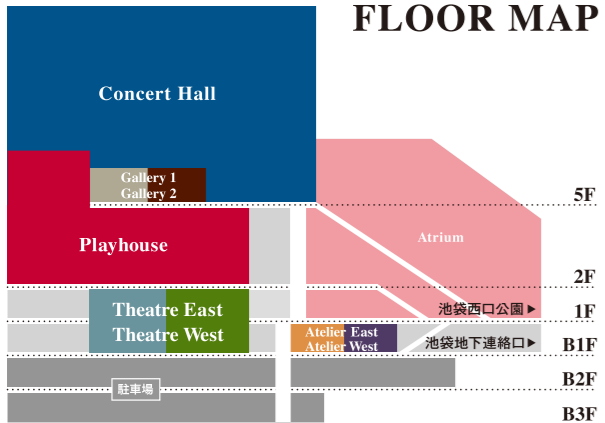
出演:ローザス・ダンサーズ

# 東京 芸術 劇場

Tokyo  
Metropolitan  
Theatre



## FLOOR MAP



### 1F 東京芸術劇場ボックスオフィス

(チケット・総合案内カウンター)

予約  
お問合せ | **0570-010-296**  
(休館日を除く10:00~19:00)

### 5F 託児サービス

東京芸術劇場でご鑑賞のお客様の  
お子様をお預かりします。

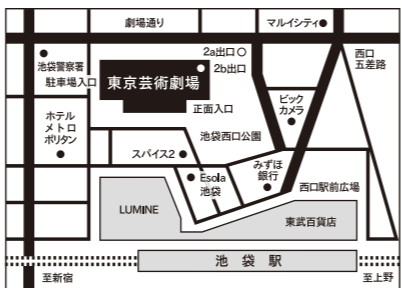
お問合せ | **03-3981-7003**

### B2F・B3F 東京芸術劇場駐車場

利用料金 | 300円/30分

営業時間 | 7:00~24:00

お問合せ | **03-6914-0019**



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

開館時間 | 9:00~22:00 (休館日を除く)

お問合せ | **03-5391-2111**

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より  
徒歩2分。池袋駅地下通路の2b出口に直結しています。

## 〈東京芸術劇場パートナー協賛企業・団体 ご芳名〉東京芸術劇場の年間運営事業に賛同し、ご支援くださっている皆さまです。

アサヒグループホールディングス株式会社	立教大学	株式会社WOWOW	香山壽夫建築研究所
株式会社 資生堂	丸茂電機株式会社	東京臨海熱供給株式会社	HOTEL URBAN (ホテルアーバン)
Bloomberg L.P.	トヨタ自動車株式会社	株式会社 東京ビッグサイト	国際興業株式会社
明光義塾	西池袋熱供給株式会社	ソニー銀行株式会社	野村證券株式会社
.....	住友生命保険相互会社	キヤノン株式会社	ミュージックスタジオ・フォルテ
凸版印刷三幸会	三精テクノロジーズ株式会社	ヤマハサウンドシステム株式会社	
レンゴー株式会社	株式会社 松田平田設計	株式会社 TBSテレビ	
東京地下鉄株式会社	ホテルメトロポリタン	株式会社 松村電機製作所	
株式会社 JTBコーポレートセールス	株式会社フジテレビジョン	渡邊建設株式会社	

(2015年3月1日現在)

平成27年3月25日発行

# 芸劇 BUZZ

TOKYO METROPOLITAN THEATRE EVENT INFORMATION

vol.11 2015

4.5.6.

芸劇 BUZZ vol.11 2015年4・5・6月号

《編集・発行》東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 《編集・デザイン》COM Works 《印刷》(株)技芸堂



### ◆特集・PICKUP

芸劇dance

ローザス「ドラミング」

TACT/FESTIVAL2015

クレール・リュファン

「眠れない……L'insomnante」

ジョゼ・モンタルヴォ

「アサニシマサ〜魔法の呪文」

作・演出 藤田貴大(マームとジプシー)

「cocoon」

作 野田秀樹 演出 マルチェロ・マーニ

「障子の国のティンカーベル」

芸劇eyes・芸劇dance・eyes plus ほか

劇団チョコレートケーキ／

Co.山田うん／

TSミュージカルファンデーション／

ブス会＊／城山羊の会／

グループる・ばる／木ノ下歌舞伎

世界のマエストロシリーズvol.3

小林研一郎&読売日本交響楽団「復活」

東京芸術劇場

芸術監督

野田秀樹

対談 指揮者

井上道義

指揮 ジョン・アクセルロッド

芸劇&N響ジャズ ~BEBOP BERNSTEIN~

2015年度 コンサート・カレンダー

大道芸 第10回 回遊美術館

連携講座「池袋学」 ほか

### ◆CALENDAR

4月・5月・6月

芸劇dance

ローザス「ドラミング」



Drumming 1998 © Herman Sorgeloos

芸劇にローザスがやってくる！

からだ動くことに、音楽と身体がひとつの空間をつくりあげることに

興味があるなら、このステージをのがすべきではない。

芸劇でローザスをやるの？  
それも『ドラミング』を？

この公演のことを聞いたとき、意外にもっているのを、もうひとりのわたしが気づいた。おかしいことなんかないよ。だって公共のホールだし、自主事業もあるし。でも、でもだ。この劇場で、フェスティバルとかではなく、海外のダンスの公演の記憶があるかい？と、脳内で対話がつづく。そうだ、たしかに演劇はさかんにおこなわれている。ダンスとはいえば、あまり記憶にない。だったら、ローザスの公演はひとつの転機になるのだろうか？！

高音の革張りの太鼓の音が、あいだをあけながら、一定のテンポで打たれてゆく。打たれた音はアタックとともに減衰する。が、もう残響も消えたとおもった瞬間、つぎの音が打たれる。何回かの後、ひとつのパターンに慣れた耳に、これまでなかった音が不意打ちする。そ

れが新しいリズムとなる。またしばらくいくと、さらに……。

次第にうねりをつくりだし、聴き手を巻きこんでゆくリズムと音色。それとともに動く身体。ひとり、ふたり、そして最終的には12人が音楽とともに、音楽とずれながら、音楽とはべつのうねりを生みだす。

シンプルな音でできているのに、そのシンプルな音が組みあわされると思い掛けない複雑なひびきになる。スティーヴ・ライヒの代表作〈ドラミング〉を、ベルギーのダンス・カンパニー「ローザス」が踊ったのは1998年。主宰のアンヌ＝テレサ・ドゥ・ケースマイケルにとってライヒ作品は自らのダンスをつくってゆくうえでの構成面でも感性面でも根幹にかかわってくるものではあったけれども、これほど大きな規模のものはなかった。

2001年、ローザスはこの列島の3つの劇場で『ドラミング』を公演したが、すでにいま14

年経過し、メンバーも大きく変わった。ライヒの音楽があり、それに応じたかたちで各ダンサーたちの身体的特徴や振付を考慮してつくられた、それでいて十分にファッショナブルな衣裳が走り、とまり、歩き、一緒になったり分かれたりしながら、さまざまなダイナミックにうごく。ダンスと音楽がときにずれつつも一体化した時間と空間をつくる。前回の来日からも5年経っているのに、このステージは若い世代にこそ、とおもうのは、以前にふれた世代の願いでもある。

今回特に注目しておきたいことのひとつは、アンヌ＝テレサとともにローザスをたちあげたダンサー、池田扶美代がワークショップをおこなうことだ。通常のWSなら特にクローズアップする必要はない。だが今回のものは、『ドラミング』に即したものになるという。つまり作品のなかで用いられているさまざまなうごき、手も腕、あるいは足・脚、さらにステージでの直線や曲線、さまざまなヴォキャブラリーを「やってみる」という。これはおもしろい！ 自分がちょっとやってみたうごきが、観ているステージ上にでてくる。あ、ここに、またここにも、というふうに、気づくことができる。やってみたときにちょっと痛かったり、快感だったりしたことも思いだすかもしれない。そこからダンスを観ることも、ただ観ているというのとは変わって来るのではないか。

公演をおこなうことと、観ることにつなげたかたちでWSがおこなわれるというのは、公共ホールの理想のありようではないだろうか。そんなひとつの試みがローザス『ドラミング』でおこなわれることに、あらためてわたしは感嘆してしまうのだが。

文：小沼純一（早稲田大学教授／音楽・文芸批評）

◆関連企画  
池田扶美代氏による〈ドラミング ワークショップ〉  
4月10日（金）～12日（日）開催 ※申込は終了しました。

4月16日（木）～18日（土）  
プレイハウス

振付：アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル  
音楽：スティーヴ・ライヒ〈ドラミング〉  
衣装デザイン：ドリス・ヴァン・ノッテン  
出演：ローザス・ダンサーズ

主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）  
後援：ベルギー王国大使館

詳細はP9へ

TACT / FESTIVAL 2015 5.3 [日・祝] — 6 [水・休]

海外から、こどもも大人も楽しめるパフォーマンスを招いて開催。  
今回はフランス、カナダから注目作品をお届けします。



©Vincent Beuisme

クレール・リュファン

ランソムナント

「眠れない… –L’insomnante」

Claire Ruffin: L’insomnante

悪夢より、一歩手前の夜をご一緒に

眠れない夜。何度も寝返りを打ち、枕を換え、寝る方向を違えてみても眠れない。しかもいま、闇の中で何かが動いたような気がする……といった経験は誰にもあるはず。しかしそんな夜を題材に、50分近いパフォーマンス作品を作ってしまったのがクレール・リュファンである。眠れぬ女性のそばには不安な音色を奏でるチェロ弾きがあり、天井にはなぜかびっしりと大量の枕が。しかもそこには「誰か」がいて、彼女の眠りを助けてくれようとあれこれやってくれるのだ。

昨年、舞台上の全てを崩し去る作品『リメディア』で度肝を抜いたカミーユ・ボワテルが美術&出演で参加する。寝室という制限された空間ならばこそ、逆に意表を突く装置のアイデア、具現化される妄想の数々が、あなたの心をワシづかみにするはずだ。



©Gary Mulcahey

劇団コープス「ひつじ」  
Corpus: Les moutons

現実とファンタジーが会おう、ユニークなライブパフォーマンス。カナダの劇団コープスが、今年も面白くて不思議な田舎のひつじ牧場を再現。



©Patrick Berger

パリ・国立シャイヨー劇場 ジョゼ・モンタルヴォ

じゅもん

「アサニシマサ～魔法の呪文」

José Montalvo: Asa Nisi Masa

呪文が開ける、マジカルワールドの扉

不思議な呪文がタイトルの本作。振付のジョゼ・モンタルヴォによれば、これは「こどもと、大人のなかの“こども心”が一緒になって歌ったり踊ったりできる作品」だという。モンタルヴォは一昨年来日した『トロカデロのドン・キホーテ』でも現実と見まごうような高精度の映像とダンスを駆使してみせたが、今回その「魔法」はさらにパワーアップしている。

アフリカ風のリズムに合わせて呪文が繰り返されると、動物たちが大きなスクリーンいっぱい走り回る。ときに通常ではあり得ないような驚きのダンスを、舞台上のダンサー達と一緒に踊り出したりする。モンタルヴォの言葉通り、そこに大人もこどもも関係ない。想像力という「魔法の呪文」で、見たことのない世界への扉が開かれるのだ。

文：栗越たかお（作家・ヤサぐれ舞踊評論家）

	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
3日 [日・祝]				アサニシマサ	ひつじ	眠れない…	
4日 [月・祝]	眠れない…	ひつじ	アサニシマサ				
5日 [火・祝]	アサニシマサ	ひつじ	眠れない…				
6日 [水・休]	眠れない…	ひつじ	アサニシマサ				

ランソムナント

「眠れない… –L’insomnante」  
シアターイースト

作・演出：クレール・リュファン  
出演：カミーユ・ボワテル [ほか]

主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）  
東京都／アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）  
後援：豊島区

じゅもん

「アサニシマサ ～魔法の呪文」  
シアターウエスト

振付：ジョゼ・モンタルヴォ  
出演：パリ・国立シャイヨー劇場ダンサー

「眠れない… –L’insomnante」  
助成：アンステイチュ・フランス／パリ本部  
後援：在日フランス大使館／アンステイチュ・フランス日本

劇団コープス「ひつじ」  
ロワー広場（地下1F）

【観劇無料】

「アサニシマサ ～魔法の呪文」  
後援：在日フランス大使館／  
アンステイチュ・フランス日本

※アトリエイースト・アトリエウエストにて関連イベントあり

詳細はP11へ

## 「cocoon」憧れも、初戀も、爆撃も、死も。

原作:今日マチ子「cocoon」(秋田書店) 作・演出:藤田貴大(マームとジブシー) 音楽:原田郁子

## 走り、跳ぶ少女達が 現在と70年前を 切り結ぶ。

爆撃の音も血糊も絶叫も無し。

儚く激しく躍動する少女達の肉体で

“舞台に大戦下の沖縄を再現する”

奇跡を起こした作品を再創造。



撮影:飯田浩一

2013年の夏、日を追うごとに当日券の列を長く伸ばし、芸劇の地下フロアを静かな熱気に包んだのが、マームとジブシーの『cocoon』だった。その年の演劇回顧では、複数のメ

ジャー紙に採り上げられ、衝撃的な一作として紹介された。それまで、一部の演劇ファンの間で新進の才能として注目されていたマームとジブシー、そして作・演出の藤田貴大だったが、その名前は、この作品で一気に広く知られることになった。

『cocoon』は、人気漫画家・今日マチ子が、沖縄のひめゆり部隊をモチーフに描いた同名コミックを、藤田が舞台作品へと昇華させたもの。全寮制の女子校で、永遠に繰り返されるように思えた退屈で甘やかな日々を送っていた少女が、いつの間にか、第二次大戦下の沖縄でつつましい生活を送る女学生になり、やがて、続く爆撃、果てしない空腹、おびただしい死が

ループする世界を生きることになる。

青春の美しさと戦争の残酷さ、両者を並べて対比させて描くクリエイターはいる。だが藤田はそのふたつを、現代と戦時中というふたつの時代それぞれで、メビウスの輪のようにつなげた。それを可能にしたのは「リフレイン」と呼ばれる執拗な繰り返し。同じシーンを、角度を変えながら何度も何度もハイスピードで繰り返す。そうして俳優の心身に負荷をかけ、生々しさと切実さをもたらすことに成功した。からかいても意地悪も軽やかに飛び交うにぎやかな学校の廊下。大きな太陽と白い砂が輝く沖縄の海。生命力に満ちた輝きと、それらと真逆にある腐臭と闇が、この舞台で鮮やかに立ち昇る。

不可能では、と言われた再演を実現するため、藤田と原作者の今日によるキャストの

オーディションも敢行された。おそらく最後になる『cocoon』を見逃さないでほしい。

文:徳永京子

6月27日(土)～7月12日(日)  
シアターイースト 一般発売:4月25日(土)

原作:今日マチ子「cocoon」(秋田書店)  
作・演出:藤田貴大(マームとジブシー)  
音楽:原田郁子  
出演:青柳いづみ、菊池明明、青葉市子 ほか  
主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 詳細はP14へ

原田郁子×マームとジブシー リーディングライブ  
あらためまして、はじめまして、ツアー  
cocoon no koe cocoon no oto

4月28日(火)19:30  
シアターウエスト

原作:今日マチ子 作・演出:藤田貴大  
出演・音楽:原田郁子 出演:青柳いづみ  
主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)ノマームとジブシー 詳細はP10へ

## 「障子の国のティンカーベル」

7月12日(日)～19日(日) シアターウエスト

詳細はHPへ



撮影:引地信彦

作:野田秀樹 演出:マルチェロ・マーニ  
出演:穂谷友子ノパフォーマー:野口卓磨

一般発売:4月25日(土)

ひとり芝居で描く、ティンカーベルの物語。

野田秀樹が25歳の時に数日間で書き上げたというひとり芝居用の戯曲を、野田の盟友であり、『THE BEE』ロンドンバージョンにも出演経験のあるマルチェロ・マーニが演出したのは昨年2月。この戯曲を演じたいと願ひ続けてきた穂谷友子と、蜷川幸雄に見出された新進女優、奥村佳恵がダブルキャストで演じて、まったく異なる印象を残しながらも、戯曲が持つ色あせない瑞々しさを証明して見せた。それを観た人、観られなかった人からの熱いリクエ

ストに応えて、穂谷バージョンが再演される。

この物語でティンカーベルは、ピーターパンが「障子の国」と呼んだ日本にいるのだが、その理由は、ティンカーベルの悲しい恋の全容と同時に明らかになっていく。ひとり芝居とはいえ、歌あり踊りあり早変えありで、フィジカル・シアター出身の演出家らしい、賑やかな趣向の作品だ。

文:徳永京子

企画制作:東京芸術劇場  
主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
東京都ノアーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

芸劇eyes 劇団チョコレートケーキ「追憶のアリラン」

4月9日(木)～19日(日) シアターイースト

詳細はP9へ



日本が、支配者から敗者に転じた時。

紀伊國屋演劇賞団体賞をはじめ、ここ数年次々と大きな演劇賞を受賞している劇団チョコレートケーキ。実際に起きた歴史の出来事、その合間で生きた実在の人から着想した硬派の作劇は、最近の演劇界では少数派だが、誠実な姿勢で公演の度にファンを増やしている。『追憶のアリラン』は、第二次大戦が終結し、35年間に渡る日本の支配から解放された朝鮮半島が舞台。勝者と敗者の反転、揺らぐ正義を、ひとりの日本人官僚を通して描く。

文:徳永京子

脚本:古川 健 演出:日澤雄介

出演:浅井伸治ノ岡本 篤ノ西尾友樹(以上、劇団チョコレートケーキ)ノ月影 瞳ノ佐藤 誓ノ辻 親八ノ大内厚雄(演劇集団キャラメルボックス)ノ永井若葉(ハイハイ)ノ青木シシャモ(タテヨコ企画)ノ菊池 豪ノ佐瀬弘幸(SASENCOMMUN)ノ渡邊りょう(悪い芝居)

主催:劇団チョコレートケーキ 提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

芸劇dance Co.山田うん「春の祭典」「七つの大罪」

4月24日(金)～26日(日) シアターイースト

詳細はP10へ



舞踊欲求の狂おしきタペストリー。

昨年の初演が絶賛された『春の祭典』。数々の巨匠が斬新な演出を手がけたストラヴィンスキーのバレエ音楽をエネルギーギッシュなダンスミュージックと捉えた。自然の欲求に突き動かされ、多彩なリズムと複雑な和音を身体に響かせた粒ぞろいのダンサーたちが「狂うほどに元気に踊る」(山田)群舞に織りあげる。新作『七つの大罪』はブレヒト原作のバレエを山田と川合ロンのデュオが2人1役、1人数人役で演じ、人間の愚かさを謳歌する。文:住古智恵(アートプロデューサー・ライター)

「春の祭典」

振付・演出:山田うん 音楽:イゴール・ストラヴィンスキー

使用音源:フレリー・ゲルギエフ指揮 キーロフ歌劇場管弦楽団(1999)

出演:荒 悠平ノ飯森沙百合ノ伊藤知奈美ノ川合ロンノ木原浩太ノ小山まさしノ

酒井直之ノ城 俊彦ノ西山友貴ノ長谷川 暢ノ広末知沙ノ三田瑠子ノ山下彩子

主催・製作:一般社団法人 Co.山田うん 提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団) 協賛:TOYOTA創造空間プロジェクト 協力:公益財団法人セゾン文化財団

「七つの大罪」

振付・演出:山田うん 音楽:芳坦安洋ノフルト・ワイル 原詩:ペルトルト・ブレヒト

出演:山田うん(ダンス)ノ川合ロン(ダンス)ノ芳坦安洋(音楽)ノ高良久美子(音楽)ノ

太田恵真(音楽)ノ助川太郎(音楽)

Dステ16th×TSミュージカルファンデーション「GARANTIDO(ガランチード)」

5月21日(木)～26日(火) プレイハウス

詳細はP12へ



D-BOYSと謝珠栄のパワーあふれるコラボレーション

公演に向けて合宿稽古を始めた劇団。寝食を共にしながら、太平洋戦争前後の日系ブラジル移民の物語「GARANTIDO」に取り組む彼らの胸中に、仲間や家族の絆、祖国、日本人というアイデンティティなど様々な思いが交錯する……。オリジナルミュージカルを作り続ける謝珠栄が、今を生きる劇団と劇中劇の移民を並走させて「生きた証」を描く。俳優集団D-BOYSのみなぎるパワー、オーケストラビットを使ったライブ演奏で、5年ぶりの再演はよりダイナミックな舞台に!

演出・振付・作詞:謝 珠栄

出演:柳下 大ノ荒木宏文ノ山田裕貴ノ加治将樹ノ荒井敦史ノ三津谷亮ノ橋本汰斗ノ高橋龍輝ノ大久保祥太郎ノ山口賢貴ノ前山剛久ノマルシア

主催・企画・製作:TSミュージカルファンデーション 共催:ワタナベエンターテインメント 提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

芸劇eyes 第5回ブス会\*「女のみち2012 再演」

5月22日(金)～31日(日) シアターイースト

詳細はP12へ



作・演出:ペヤンヌマキ

出演:安藤玉恵ノ内田 慈ノもたい陽子ノ高野ゆらこノ松本まりかノ尾倉ケントノ仗村 安

服を脱いでも見えない大事なものは?

インパクトのあるユニット名だが、作・演出のペヤンヌマキ(こちらの名前もインパクトあり)の狙いは、誰の心にもある虚栄心や建前と、それらが消えた時に現れる本音の言動。そのギャップの描写は軽やかで鋭く、前作は今年の岸田國士戯曲賞にノミネートされた。観客は大笑いするうち、他人事ではないと気付いてドキリとするはず。『女のみち2012』は、AVの撮影現場で働く女性のさまざまな事情をユーモラスに描く。映像でも強い印象を残す安藤玉恵、松本まりか、内田慈ら、タフな役をさらりと自分のものにする5人の女優の競演にも注目。

文:徳永京子

主催:ブス会\* 提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

eyes plus 城山羊の会「仲直りするために果物を」

5月29日(金)～6月7日(日) シアターウエスト

詳細はP12へ



今年の岸田戯曲賞受賞作家、登場。

人と人の間に静かに亀裂が入っていく様子をシビアに、かつユーモラスに描きせりふ劇の名手・山内ケンジが率いる城山羊の会が、芸劇に2度目の登場。今年の岸田国土戯曲賞を見事に単独受賞し、本作は受賞後初の書き下ろしとなる。仕事や家庭生活の不満、社内や近所での人との距離感といった問題にセクシーなシーンを絡める展開は、大人にこそ観てほしい。劇団サンプルの作・演出家、松井周が俳優として出演するのも楽しみだ。

文：徳永京子

作・演出：山内ケンジ  
出演：石橋けい／松井 周／岡部たかし／岩谷健司／東 加奈子／吉田彩乃／遠藤雄弥

主催：城山羊の会 提携：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

グループ・ばるVol.22「蜜柑とユウウツ ～茨木のり子異聞～」

6月12日(金)～21日(日) シアターイースト

詳細はP13へ



3人の女優が見せる、女性詩人の凛とした世界

松金よね子、岡本麗、田岡美也子、実力と個性を備えた3人の女優が1986年に旗揚げした演劇ユニット、グループ・ばる。時代と呼応するテーマを発掘し、毎回異なる作家・演出家と組んでリアリティのある“攻めの演劇”を試みる。5年ぶりとなる待望の新作は、脚本にてがみ座の長田育恵、演出にマキノノゾミを招き、客演に木野花、小林隆らが登場。戦後女性詩人のリーダーとして歩み「現代詩の長女」と呼ばれた茨木のり子の世界を、ヴィヴィッドに見せてくれるに違いない。

作：長田育恵（てがみ座） 演出：マキノノゾミ  
出演：松金よね子／岡本 麗／田岡美也子／木野 花／小林 隆／野添義弘（SET）／岡田達也（演劇集団キャラメルボックス）

主催：グループ・ばる 提携：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

芸劇eyes 木ノ下歌舞伎「三人吉三」

6月14日(日)～21日(日) シアターウエスト

詳細はP14へ



撮影：清水優洋

現代を再発見する、歌舞伎の新しいあり方。

京都が拠点の木ノ下歌舞伎は、固定の演出家を置かず、木ノ下裕一が演出に合わせて演出家を選び、自身は監修として、演出家と俳優に作品のエッセンスを注入する。そして上演されるのは“古典の再現”ではなく“現代の再発見”のための歌舞伎だ。『三人吉三』は、木ノ下と最も多く組む杉原邦生が演出。3人のダークヒーローの物語ではなく、その周囲も描き込んで、群像劇という観点から黙阿弥の戯作を照らし出す。

文：徳永京子

作：河竹黙阿弥 監修・補綴：木ノ下裕一 演出・美術：杉原邦生  
出演：大村わたる 大橋一輝 堀越 涼／村上誠基 熊川ふみ 藤井咲有里 塚越健一 田中佑弥 森田真和 緑川史絵 大寺亜矢子 森 一生 田中祐気 滝沢めぐみ／武谷公雄

主催：木ノ下歌舞伎 提携：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

2015 COMING UP NEXT 7-8

2015.7-8 演劇・ダンス ラインナップ

「障子の国のティンカーベル」

作：野田秀樹 演出：マルチェロ・マーニ  
出演：穂谷友子 パフォーマー：野口卓磨

7月12日(日)～19日(日)／シアターウエスト  
一般発売：4月25日(土)

芸劇eyes ベッド&メイキングス  
「墓場、女子高生 '15夏」

作・演出：福原充則 出演：富岡晃一郎 ほか

7月16日(木)～19日(日)／シアターイースト  
一般発売：後日HPIにて発表

オックスフォード大学演劇協会(OUDS)  
「Romeo and Juliet」

作：W・シェイクスピア 演出：トーマス・ペイリー

8月19日(水)・20日(木)／シアターウエスト  
一般発売：6月27日(土)

「気づかいルーシー」

原作：松尾スズキ（千倉書房「気づかいルーシー」）  
脚本・演出：ノゾ工征爾

8月／シアターイースト  
一般発売：6月20日(土)

ホリプロ  
「100万回生きたねこ」

原作：佐野洋子  
演出・振付・美術：インノビル・ピント、アブシャロム・ボラック  
出演：成河 深田恭子 ほか

8月15日(土)～30日(日)／プレイハウス  
一般発売：4月25日(土)

※2015年3月25日時点の情報です。  
変更になる場合がございます。  
最新情報はお問合せ下さい。

世界のマエストロシリーズvol.3 小林研一郎&読売日本交響楽団「復活」

4月24日(金) 19:00開演 コンサートホール

詳細はP10へ



©読売日本交響楽団



©kei Uesugi

指揮：小林研一郎 ソプラノ：小川里美  
メゾ・ソプラノ：クリスティーナ・ダレツカ  
管弦楽：読売日本交響楽団  
合唱：東京音楽大学合唱団

マーラー／交響曲第2番 ハ短調「復活」

感動必至の80分、コバケンとマーラーの世界

一人の指揮者によって音楽の本質が引き出され、深遠かつ壮大、そしてドラマティックに変貌してしまうことは、クラシック音楽の世界でよくあること。そうしたパワーを「カリスマ性」と呼ぶ人もいだろう。このエネルギーをもつマエストロの一人が、親しみを込めて“炎のコバケン”と呼ばれる小林研一郎だ。読売日本交響楽団と東京芸術劇場がタッグを組み、本格派のリスナーからビギナーまで幅広い聴衆に素晴らしい音楽を届ける「世界のマエストロシリーズ」。Vol.3となる今回は、パッションに満ちたこの指揮者を迎えてマーラーの大作を取り上げる。

19世紀から20世紀、ヨーロッパのクラシック音楽シーンが大転換期を迎えたこの時代に、突如として現れて個性的な交響曲を発表したのがグスタフ・マーラー。その音楽は宇宙的と呼ばれるほど深みがあり、「一度ハマってしまうと抜けられなくなった」という聴き手が世界中にいたほど魅力的なのだ。作曲者が20代から30代、およそ7年という歳月をかけて完成させた交響曲第2番「復活」は、「人はどう生き、どのように天へと導かれるのか」という深いテーマを音楽で追求していく感動作。約80分のドラマがオーケストラで、そして2人の歌手と合唱で描かれ、最終楽章では壮大な音楽に包まれながら歓喜のうちに魂が昇っていく。

この世界を、マエストロと読売日本交響楽団、そして充実の声楽陣が創造し、私たちを大きなドラマの中に引き込んでくれる。全身全霊で音楽へ迫る指揮姿は“炎のコバケン”ならではの、「復活」初体験の方にも大きな感動を約束できる一夜なのだ。

主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）  
事業提携：読売日本交響楽団

芸劇&N響ジャズ ～BEBOP BERNSTEIN～

7月10日(金) 18:30開演 コンサートホール

詳細はHPへ



指揮：ジョン・アクセルロッド  
クラリネット：大島文子  
管弦楽：NHK交響楽団

バーンスタイン／プレリュード、フーガとリフ ファンシー・フリー  
デューク・エリントン／ハーレム組曲  
ガーシュウィン／交響詩「パリのアメリカ人」 ほか

【チケット料金】  
S席7,500円／A席6,500円／  
B席5,500円／C席4,500円／  
SS席9,500円（アフターライブ&ドリンク付）

一般発売：4月7日(火)  
SS席ご購入のお客様を対象に、終演後エントランス・ロビーにて「ジョン・アクセルロッド×大島文子によるアフターライブ」を開催。

NHK交響楽団とジャズ、絶妙美味な組み合わせ

オーケストラとジャズが融合するコンサートはずいぶん多くなってきた。特にクラシック音楽では、アメリカを代表する作曲家の一人、ジョージ・ガーシュウィンの作品が欠かせない。彼の影響を受け、演奏家にもジャンルの壁を楽々と飛び越えて素晴らしい音楽を聞かせてくれる異才が、どんどん増えてきた。指揮者、ピアニスト、作曲家などマルチな才能を発揮したレナード・バーンスタインも、そうした伝説の音楽家。彼のおかげでどれだけのクラシック音楽ファンが壁を乗り越え、ジャズの魅力に気づいただろうか。

そのバーンスタインに敬意を表し、東京芸術劇場にNHK交響楽団を迎えて行われるのが、クラシック+ジャズの楽しいコンサート「BEBOP BERNSTEIN」だ。バーンスタインがジャズ・クラリネットの名手ウディ・ハーマンのために作曲した「プレリュード、フーガとリフ」や、ガーシュウィン

の愉快でノスタルジックな管弦楽曲「パリのアメリカ人」など、20世紀のアメリカで生まれた名曲の数々をNHK交響楽団が演奏する。

指揮は、そのバーンスタインに師事し、欧米各地のオーケストラやオペラハウスに客演をしているジョン・アクセルロッド。ヒューストン生まれのマエストロもまた、師匠同様にジャズやロックへの理解が深く、今回の企画には最適任者なのだ。さらには、ニューヨークを拠点として幅広い活動を行っている、クラリネット奏者の大島文子がゲストとして登場する。

クラシック・ファン、ジャズ・ファン、吹奏楽ファンなど、いろいろな方に楽しんでいただきたい「芸劇&N響ジャズ」。勇気をもって、新しい扉をオープン！

主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）



## 開館25周年を迎える新シーズンがスタート!

1990年10月にこけら落とし公演が行われた東京芸術劇場は、2015年の秋で記念すべき開館25周年。ますます楽しく、刺激的な新企画が目白押しだ。

2012年9月にリニューアル・オープンした後、コンサートホールの音響や雰囲気が大きく変わった東京芸術劇場。しかしそればかりではなく、さまざまな新しい主催企画やプロジェクト、コンサートが行われるようになり、情報発信型の劇場になったという印象が強い。さらにはホールのロビーなどでも気軽に楽しめるコンサートが行われるなど、開放的な雰囲気になったと言えるだろう。4月からスタートする新シーズンは、この秋に開館25周年を迎えるという祝祭ムードにあふれたものであり、この劇場ならではのコンサートも

多い。新しい潮流や若い世代の音楽家をサポートするプロジェクト、なにか新しいことが起こりそうだと興奮させられるオペラ公演などはもちろん、レギュラー企画として安定した人気を誇る「パイプオルガンコンサート」シリーズなども気になる。気軽に足を運びたい「マイ劇場」とするべく、下記のラインナップをじっくりと見ていただきたい。

### 芸術の秋を堪能する公演ぞろい

まず注目すべきは、25周年記念コンサート

を中心とした秋のラインナップ。多くのコンサートがある中、東京芸術劇場の芸術監督、野田秀樹が演出を手掛けるシアターオペラ「フィガロの結婚」はぜひとも観たいステージだ。さまざまな人物が登場し、だましだまされながら恋を成就させていくというコメディ・タッチのオペラだが、野田演出によってキャラクターやストーリーに新しい命が吹き込まれるのは間違いなし。しかも指揮台に立つのは、いまクラシック音楽界で「この人が登場すると何かが起きる」と話題の井上道義だ。オペラ・ファンはもちろん、演劇ファンにもこの楽

しさを享受して欲しい。

また、同じくコンサートホールで楽しむオペラとして、2016年2月に行われるサン＝サーンス作曲の「サムソンとデリラ」にも注目を。旧約聖書に登場する怪力・サムソンのエピソードを壮大な音楽で描いた大作であり、日本で上演されることが少ないため貴重な公演となるはずだ。

10月から11月にかけては「海外オーケストラシリーズ」として定評のある3つのオーケストラが来演し、若い世代の注目指揮者と共に見事な演奏を聴かせてくれる。演奏される曲もクラシックのスタンダードと言える名作が並び、協奏曲のゲスト・ソリストも個性豊かな若手の名手ぞろい。クラシック音楽最前線を知るためにも、ぜひ聴いておきたい(そして名

前を覚えておきたい)顔ぶれなのだ。芸術の秋を満喫できるコンサートとしても最適であり、3回セットのお得なチケット情報もチェックしておきたい。

### 11月には開館記念コンサートが

同じ時期、11月1日に行われる「開館25周年記念コンサート」は、シーズンのクライマックスでもあるだろう。国内外で八面六臂の活躍を見せる鈴木優人が中心となり、通常のコンサートでは実現できないプログラムを指揮。ぜひとも、音楽家たちと一緒に祝いを。

このほかにも、若い世代の音楽家を育成するアカデミー型の吹奏楽プロジェクト「芸劇ウインド・オーケストラ」では、通常のコンサート

やメンバーによるアンサンブル・コンサートなどが行われ、吹奏楽の魅力を広くアピールしている。また、世界的な話題となっている「エル・システマ」(俊英指揮者グスタヴ・ドゥダメルを生んだ、南米ベネズエラの音楽教育機関)を招いたフェスティバルも、若い世代の音楽家たちによって新鮮な音楽が奏でられる興奮のイベントだ。

こうしたスペシャルなコンサートから、より日常生活に近くて親しめる「パイプオルガンコンサート」まで、池袋に足を運べば充実した音楽体験ができるのは間違いない。まずは劇場へ足を運び、情報をキャッチして、幸福な音楽体験を。

文:オヤマダアツシ

## Concert Hall 2015.4-2016.3 コンサート・カレンダー

### ORCHESTRA

#### ★2015-2016 海外オーケストラシリーズ

##### 10月30日(金) 19:00開演

##### ベルリン・ドイツ交響楽団

指揮:トゥガン・ソビエフ  
ヴァイオリン:神尾真由子  
管弦楽:ベルリン・ドイツ交響楽団  
シューベルト/劇音楽『ロザムンデ』D.797 序曲  
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲  
ベートーヴェン/交響曲第7番

##### 11月12日(木) 19:00開演

##### ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団

指揮:グスターボ・ヒメノ ピアノ:ユジャ・ワン  
管弦楽:ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団  
チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第2番、  
交響曲第6番「悲愴」

##### 11月19日(木) 19:00開演

##### フランクフルト放送交響楽団

指揮:アンドレアス・オロスコ=エストラダ  
ピアノ:アリス=紗良・オット  
管弦楽:フランクフルト放送交響楽団  
チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番  
ブラームス/交響曲第1番 ほか  
チケット発売(3公演共通)  
4月21日(火)【セット券】/5月19日(火)【1回券】

##### 4月24日(金) 19:00開演

世界のマエストロシリーズvol.3  
小林研一郎&読売日本交響楽団「復活」  
指揮:小林研一郎 ソプラノ:小川里美  
メゾ・ソプラノ:クリスティーナ・ダレツカ  
管弦楽:読売日本交響楽団 合唱:東京音楽大学合唱団  
マーラー/交響曲第2番「復活」  
S席6,500円 A席5,500円 B席4,500円  
C席3,500円 D席2,500円 チケット発売中

##### 7月10日(金) 18:30開演

##### 芸劇&N響ジャズ ~BEBOP BERNSTEIN~

指揮:ジョン・アクセルロッド クラリネット:大島文子 管弦楽:NHK交響楽団  
パーンスタイン/プレリュード、フォーガとリフ  
デューク・エリントン/ハーレム組曲  
ガーシュウィン/交響詩「パリのアメリカ人」 ほか  
S席7,500円 A席6,500円 B席5,500円 C席4,500円  
SS席9,500円(アフターライブ&ドリンク付)  
チケット発売:4月7日(火)

### OPERA

##### 10月24日(土)・25日(日) 14:00開演

東京芸術劇場シアター・オペラvol.9 (全国共同制作) ※5月～6月、10月～11月全国共同制作公演  
モーツァルト/歌劇『フィガロの結婚』～庭師は見た!～ 新演出  
(全4幕・字幕付 原語&一部日本語上演)  
指揮&総監督:井上道義 演出:野田秀樹  
アルマヴィーヴァ伯爵:ナターレ・デ・カロリス  
伯爵夫人:テオドラ・ゲオルギュー  
スザン(スザンナ):小林沙羅  
フィガロ(フィガロ):大山大輔  
ケルビーノ:マルテン・エンゲルチェス  
マルチェリオ(マルチェリーナ):森山京子  
バルトロ(ドン・バルトロ):妻屋秀和

##### 11月1日(日)

##### 開館25周年記念コンサート “Joie de Vivre ～祈り・希望・愛”

指揮:鈴木優人 管弦楽:東京交響楽団 吹奏楽:芸劇ウインド・オーケストラ  
合唱:バッハ・コレギウム・ジャパン合唱団 ほか  
メシアン:トゥーランガリラ交響曲 ほか チケット発売:6月下旬

##### 2016年3月30日(水)

##### 芸劇&読響 0才から聴こう!! 春休みコンサート

##### 東京芸術劇場 Presents クラシカル・プレイヤーズ東京

指揮:有田正広 管弦楽:クラシカル・プレイヤーズ東京(ソロコンサートマスター:豊嶋泰嗣)

##### 7月12日(日)15:00開演

ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第3番(フォルテピアノ:仲通郁代)  
メンデルスゾーン/交響曲第4番「イタリヤ」 ほか  
チケット発売:3月24日(火)

##### 2016年 2月6日(土)15:00開演

チケット発売:10月中旬

##### 2016年 2月20日(土)

東京芸術劇場コンサートオペラvol.3 ※演奏会形式  
サン＝サーンス/歌劇『サムソンとデリラ』  
指揮:佐藤正浩  
管弦楽:ザ・オペラ・バンド (在京プロオケメンバーによる)  
チケット発売:2015年10月中旬

##### 2016年 2月20日(土)

SS席12,000円(枚数限定) S席10,000円 A席8,000円  
B席6,000円 C席4,000円 D席3,000円 E席1,500円  
チケット発売:4月28日(火)



小林研一郎  
©読売日本交響楽団



有田正広  
©Hikaru,☆



井上道義



野田秀樹



トゥガン・ソビエフ  
©David Bicecroft



神尾真由子  
©Shion Isaka



鈴木優人  
©Marco Borggreve



グスターボ・ヒメノ



ユジャ・ワン  
©James Chadle



アンドレアス・オロスコ=エストラダ  
©Martin Sigmund



アリス=紗良・オット  
©Marie Staggt



秋山和慶

最新情報は東京芸術劇場ホームページ [www.geigeki.jp](http://www.geigeki.jp) をご確認ください。

### BRASS

##### 東京芸術劇場 Presents プラスウィーク2015

9月5日(土) 東京佼成ウインドオーケストラ 9月26日(土) 東京吹奏楽団  
9月27日(日) バンドクリニック「中・高生のための楽しい吹奏楽」

### FESTIVAL

##### エル・システマ・フェスティバル 2015 in TOKYO

11月17日(火) チャイコフスキー/交響曲第4番 ほか

11月21日(土) ヘルリオーズ/幻想交響曲 ほか

指揮:クリスティアン・バスケス  
管弦楽:テレサ・カレニョ・ユース・オーケストラ・オブ・ベネズエラ

東京芸術劇場&ミューザ川崎シンフォニーホール共同企画

##### 第6回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2015

11月8日(日)15:00開演 東京芸術劇場 コンサートホール  
武蔵野音楽大学&洗足学園音楽大学

11月15日(日)15:00開演 東京芸術劇場 コンサートホール

上野学園大学&東京芸術大学

11月28日(土)15:00開演 ミューザ川崎シンフォニーホール

昭和音楽大学&桐朋学園大学

12月6日(日)15:00開演 ミューザ川崎シンフォニーホール

国立音楽大学&東京音楽大学&東邦音楽大学

1回券1,000円/通し券3,000円 チケット発売:7月11日(土)

東京芸術劇場&ミューザ川崎シンフォニーホール共同企画

##### 第5回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ

2016年3月25日(金)19:00開演 ミューザ川崎シンフォニーホール

2016年3月26日(土)15:00開演 東京芸術劇場 コンサートホール

指揮:尾高忠明 管弦楽:音楽大学フェスティバル・オーケストラ(首都圏9音楽大学選抜オーケストラ)  
S席2,000円 A席1,500円 チケット発売:11月7日(土)



##### ランチタイム・パイプオルガンコンサート

各回 12:15開演 ※12:45終演予定 【全席自由】500円

Vol.111 5月21日(木) ……オルガン:吉村怜子

Vol.112 7月9日(木) ……オルガン:柳澤文子

Vol.113 9月10日(木) ……オルガン:平井靖子

Vol.114 11月5日(木) ……オルガン:川越聡子

Vol.115 2016年1月14日(木) オルガン:山本真希

Vol.116 2016年3月10日(木) オルガン:高橋博子

##### ナイトタイム・パイプオルガンコンサート

各回 19:30開演 ※20:30終演予定 1,000円

Vol. 9 4月30日(木) ……オルガン:廣江理枝

トランペット:橋本浩規

Vol.10 6月18日(木) ……オルガン:スコット・ショウ

Vol.11 8月6日(木) ……オルガン:ヘンリー・フェアース

Vol.12 10月15日(木) ……オルガン:小林英之

Vol.13 2016年2月25日(木) オルガン:新山恵理

Concert Hall

A1日(水) Closed・関係者のみ

平成27年度 東京都職員 入都式

B4日(土) 14:00開演BOX

読売日本交響楽団  
第176回東京芸術劇場マチネーシリーズ

出演 シルヴァン・カンブルラン(Cond)/読売日本交響楽団  
曲目 グルック/歌劇『オルフェオとエウリディーチェ』から  
「序曲」「精霊の踊り」「復讐の女神たちの踊り」  
ハイドン/交響曲第94番『驚愕』  
バルトーク/管弦楽のための協奏曲  
料金 S:7,200円/A:5,100円/B:4,100円/C:3,000円/  
ジュニア:1,500円  
TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

C5日(日) 15:00開演BOX

東京佼成ウインドオーケストラPresents  
吹奏楽大作戦2015

出演 大井剛史(Cond)/岩崎里衣(司会)/太田友香(Cl)/  
東京佼成ウインドオーケストラ  
曲目 A.リード/ヴィヴァ・ムシカ!  
セラナード〜クラリネットと吹奏楽のための〜  
★指揮者コースコーナー  
オセロより『IV.延臣たちの入場』、音楽祭のプレリュード  
★体感コースコーナー  
パンチネルロ  
★演奏コースコーナー合同演奏  
エル・カミーノ・レアル ほか  
料金 大人:3,000円/子ども:1,500円/体感コース付きチケット:4,000円  
TEL 東京佼成ウインドオーケストラ 03-5341-1155

Playhouse

A16日(木)～18日(土)BOX

芸劇dance  
ローザス「ドラミング」

振付 アンヌ・テレサ・ドゥ・ケースマイケル 音楽 スティーヴ・ライヒ<ドラミング> 衣装デザイン ドリス・ヴァン・ノッテン  
料金 【全席指定】S:6,000円/A:5,000円/65歳以上(S席):5,500円/25歳以下(A席):2,500円/高校生割引:1,000円  
※65歳以上、25歳以下、高校生割引チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い。(枚数限定・入場時要証明書)  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

Theatre East

A9日(木)～19日(日)BOX

芸劇eyes  
劇団チョコレートケーキ「追憶のアリラン」

脚本 古川 健 演出 日澤雄介  
出演 浅井伸治/岡本 篤/西尾友樹(以上、劇団チョコレートケーキ)/  
月影 瞳/佐藤 誓/辻 親八/大内厚雄(演劇集団キャラメルボックス)/  
永井若葉(ハイバイ)/青木シシヤモ(タテヨコ企画)/菊池 豪/佐瀬弘幸(SASENCOMMUN)/渡邊りょう(悪い芝居)  
料金 【全席自由・整理番号付】前売:3,300円/当日:3,500円/  
前半割(9日～12日):3,000円/U25:2,500円(25歳以下。要証明書提示。) TEL 劇団チョコレートケーキ 080-9080-1861

Theatre West

A1日(水)～5日(日)

あまもり

脚本・演出 山本タク  
出演 尾崎亜衣/尾崎由衣/真崎真紀人/  
小池樹里杏/宮崎一史/犬伏雄一 ほか  
料金 【全席指定】前売:4,800円/当日:5,000円  
TEL 演劇企画ユニット劇団山本屋 090-1453-3920

D6日(月)～7日(火) Closed・関係者のみ

立教大学 入学式

E8日(水) Closed・関係者のみ

後藤学園 合同入学式

F10日(金) 19:00開演BOX

第2回国際平和コンサート

出演 伊藤玲阿奈(Cond)/千住真理子(Vn)/オハード・バーダビテ(Vc)/  
ハーモニー・フォー・ピース・オーケストラ/  
青年平和音楽大使(日本部門)受賞者/  
杉並区立天沼小学校/横浜インターナショナルスクール/  
広島 崇徳高等学校/福島県立安積黎明高等学校 ほか  
曲目 プラームス/二重協奏曲より抜粋  
ヴィヴァルディ/チェロ協奏曲より抜粋  
スッペ/「詩人と農夫」序曲  
子供たちによるワールド・ピース・ソング ほか  
※プログラムは当日変更になる場合がございます  
料金 S:3,500円/A:3,000円/B:2,500円/C:1,500円/  
学生:1,300円(前売のみ発売) ※当日500円増  
TEL プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

G11日(土) 15:00開演

池袋祭2015

出演 ヤマノミュージックサロン池袋生徒  
曲目 皇帝円舞曲、アントラの踊り、威風堂々第1番、スペイン ほか  
料金 【全席指定】540円  
TEL 株式会社山野楽器 ヤマノミュージックサロン池袋  
03-3980-3003

H12日(日) 14:00開演BOX

日本フィルハーモニー交響楽団  
第212回サンデーコンサート

出演 広上淳一(Cond)/中嶋彰子(Sop)/河野克典(Bar)/  
パイオニア合唱団/日本フィルハーモニー交響楽団  
曲目 プラームス/ドイツ・レクイエム  
料金 S:7,200円/A:6,000円/B:5,200円/C:4,200円/  
Gs:4,200円/Ys:1,500円  
TEL 日本フィルサービスセンター 03-5378-5911

I14日(火) 19:00開演

藤井フミヤ  
「プレミアム・シンフォニック・コンサート2015  
～Celebrating Fumiya's first live album～」

出演 大友直人(Cond)/藤井フミヤ/  
日本フィルハーモニー交響楽団  
曲目 未定  
料金 【全席指定】9,400円  
TEL キョードー東京 0570-550-799

J16日(木) 19:00開演BOX

第15回読響メトロポリタン・シリーズ

出演 小林研一郎(Cond)/宮田 大(Vc)/読売日本交響楽団  
曲目 チャイコフスキー/歌劇『エフゲニー・オネーギン』から「ボロネーズ」  
ロココ風の主題による変奏曲  
交響曲 第5番  
料金 S:7,200円/A:5,100円/B:4,100円/C:3,000円  
TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

東京芸術劇場ホームページ www.geigeki.jp

お問合せ東京芸術劇場ボックスオフィス0570-010-296休館日を除く10:00～19:00BOX東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケットお取り扱いのある公演

K18日(土) 14:00開演BOX

合唱団 鯨 第67回定期演奏会

出演 黒岩英臣(Cond)/松原有奈(Sop)/与那城 敬(Bar)/  
クライネス・コンツェルトハウス管弦楽団/合唱団 鯨  
曲目 プラームス/ドイツ・レクイエム  
モーツァルト/キリエ 二短調 K.341(368a)、  
サンクタ マリアス、マーテル デイ K.273  
料金 S:4,500円/A:3,500円/B:2,500円/  
学生:1,000円/車椅子:1,000円  
TEL 合唱団 鯨(高橋) 03-3998-9050

L19日(日) 14:00開演BOX

新交響楽団 第229回演奏会

出演 湯浅卓雄(Cond)/新交響楽団  
曲目 ショスタコーヴィチ/祝典序曲、交響曲第10番  
橋本國彦/交響曲第2番  
料金 S:3,000円/A:2,500円/B:1,500円  
TEL コンサートイマジン 03-3235-3777

M24日(金) 19:00開演BOX

世界のマエストロシリーズvol.3  
小林研一郎&読売日本交響楽団「復活」

出演 小林研一郎(Cond)/小川里美(Sop)/  
クリスティーナ・ダレツカ(M.Sop)/  
東京音楽大学合唱団(合唱)/読売日本交響楽団(管弦楽)  
曲目 G.マーラー/交響曲第2番 ハ短調「復活」  
料金 S:6,500円/A:5,500円/B:4,500円/C:3,500円/  
D:2,500円  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

B24日(金)～26日(日)BOX

芸劇dance  
Co.山田うん「春の祭典」「七つの大罪」

「春の祭典」  
振付・演出 山田うん  
音楽 イゴール・ストラヴィンスキー 使用音源:ワレリー・ゲルギエフ指揮 キーロフ歌劇場管弦楽団(1999)  
出演 荒 悠平/飯森沙百合/伊藤知奈美/川合ロン/木原浩太/小山まさし/  
酒井直之/城 俊彦/西山友貴/長谷川 暢/広末知沙/三田瑠子/山下彩子  
料金 【全席自由・整理番号付】一般…前売:3,500円/当日:3,800円 25歳以下…前売:3,000円/当日:3,500円(入場時要証明書) TEL Co.山田うん 080-9640-5361

D25日(土)～26日(日)

劇団ステージドア第24回公演  
「幸せの値段」

脚本 ヒューイ・ロックフィールド 訳・演出 伊藤 清  
料金 【全席自由】前売当日:3,000円  
TEL 株式会社サンクアソシエイツ 03-3505-3104

N25日(土) 14:30開演

青山シンフォニーオーケストラ  
第28回定期演奏会

出演 汐澤安彦(Cond)/室住素子(Org)/  
青山シンフォニーオーケストラ  
曲目 ベルリオーズ/序曲『ローマの謝肉祭』  
モーツァルト/交響曲第35番『ハフナー』  
サン＝サーンス/交響曲第3番『オルガン付き』  
料金 S:2,000円/A:1,500円/B:1,000円  
TEL 石田 045-713-3478

O26日(日) 14:00開演BOX

東京佼成ウインドオーケストラ  
第123回定期演奏会

出演 大井剛史(Cond)/須川展也(Sax)/  
東京佼成ウインドオーケストラ  
曲目 高 昌帥/Mindscape for Wind Orchestra  
旭井翔一/バガニニー・リミックス  
加藤昌則/スロヴァキアン・ラブソディ ほか  
料金 S:6,000円/A:4,500円/B:3,500円/C:1,000円  
TEL 東京佼成ウインドオーケストラ 03-5341-1155

P27日(月) Closed・関係者のみ

麹町学園女子中学校高等学校  
音楽鑑賞会

Q29日(水・祝) 14:00開演BOX

東京都交響楽団  
「作曲家の肖像」シリーズvol.102<北欧>

出演 アイヴィン・オードラン(Cond)/小林沙羅(Sop)/  
東京都交響楽団  
曲目 アルヴェーン/祝典序曲  
ニールセン/序曲『ヘリオス』  
シベリウス/交響詩『フィンランディア』  
グリーグ/劇音楽『ペール・ギュント』(全曲版より抜粋)  
料金 S:5,800円/A:4,800円/B:3,800円/C:2,800円/  
Ex:2,000円  
TEL 都響ガイド 03-3822-0727

R30日(木) 19:30開演BOX

東京芸術劇場ナイトタイム・  
パイプオルガンコンサートVol.9

出演 廣井理枝(Org)/栃本浩規(Tp)  
曲目 M.-A.シャルバンティエ/『テ・デウム』より 「前奏曲」★  
A.オネゲル/イントラダ ★  
P.ヒンデミット/ソナタ 第1番  
M.デュプレ/『受難交響曲 Op.23』より 第4楽章「復活」ほか  
★オルガンとトランペットのアンサンブル  
料金 【全席指定】1,000円  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

B26日(日)～5月10日(日)

ミュージカル「シャーロック ホームズ2 ～ブラッディ・ゲーム～」

脚本 キム・ウンジョン 作詞 ノ・ウソン 音楽 チェ・ジョンユン  
演出 板垣恭一 訳詞 森雪之丞 上演台本 斎藤栄作 音楽監督 佐藤史朗  
出演 橋本さとし/一路真輝/秋元才加/小西遼生(Wキャスト)/良知真次(Wキャスト)/竹下宏太郎/まり糸/  
春風ひとみ/コング桑田/別所哲也 ほか  
料金 【全席指定】S:11,000円/A:8,000円 TEL 株式会社キューブ 03-5485-2252(平日12:00～18:00)

4・5月

26日27日28日29日30日  
月火水木金土日

12:30  
13:30  
16:00  
17:30  
18:30

休演

●=小西遼生 ◆=良知真次 ★=収録予定  
△=アフタートークあり 5/4:橋本x一路x別所 5/6:秋元x小西x良知

4月

24日25日26日  
金土日

16:00  
18:00  
19:30

★=アフタートークあり



Concert Hall 音楽略号:指揮(Cond)/ソプラノ(Sop)/メゾ・ソプラノ(M.Sop)/アルト(Alt)/テノール(Ten)/バリトン(Bar)/バス(Bass)/コーラス(Chor)/フルート(Fl)/オーボエ(Ob)/クラリネット(Cl)/

**A** 1日(金) Closed・関係者のみ

豊島区立小・中学校音楽鑑賞教室

**B** 2日(土)18:30開演～3日(日・祝)14:30開演・18:30開演 **BOX**

ミュージカル・ミーツ・シンフォニー2015

出演 梅田俊明(Cond)/安蘭けい/中川晃教/新妻聖子/平方元基/ジョン・オーウェン=ジョーンズ/コブラロ/読売日本交響楽団  
曲目 「オペラ座の怪人」 「レ・ミゼラブル」 「モーツァルト!」 「ジャージー・ボーイズ」 「ラブ・ネバー・ダイ」 「ウエストサイド物語」などの作品から予定  
料金 S:9,800円/A:8,800円  
TEL 読売新聞文化事業部 03-3216-8500

**C** 4日(月・祝) 16:30開演

第64回東京六大学合唱連盟定期演奏会

出演 鈴木成夫、雨森文也、佐藤賢太郎、高坂 徹、有村祐輔、白石貴啓(Cond)/明治大学グリークラブ/立教大学グリークラブ/法政大アリオンコール/早稲田大学グリークラブ/慶應義塾ワグネルソサィエティー合唱団/東京六大学音楽部合唱団コールアカデミー  
曲目 寺山修司(作詞)、信長貴富(作曲)/寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」(男声四部合唱版 委嘱初演)  
料金 S:2,500円/A:2,000円/B:1,000円  
問合せ 東京六大学合唱連盟 rokuren\_ticket64@yahoo.co.jp

Playhouse

**A** ～10日(日)

ミュージカル「シャーロック ホームズ2 ～ブラッディ・ゲーム～」

脚本 キム・ウンジョン 作詞 ノ・ウソン  
音楽 チェ・ジョンユン 演出 板垣恭一  
訳詞 森雪之丞 上演台本 斎藤栄作  
音楽監督 佐藤史朗  
出演 橋本さとし/一路真輝/秋元才加/小西遼生(Wキャスト)/良知真次(Wキャスト)/竹下宏太郎/まり糸/春風ひとみ/コング桑田/別所哲也 ほか  
料金 【全席指定】S:11,000円/A:8,000円  
TEL 株式会社キューブ 03-5485-2252(平日12:00～18:00)

5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	金	土	日	祝	月	祝	火	祝	水	休
12:30		◆				●				●
13:30			◆	●	△		◆	★	◆	●
16:00										
17:30		●				◆				◆
18:30								●	★	

●=小西遼生 ◆=良知真次 ★=収録予定  
△=アフタートークあり  
5/4:橋本x一路/別所 5/6:秋元x小西x良知

Theatre East

**A** 3日(日・祝)～6日(水・休) **BOX**

TACT/FESTIVAL2015 ランソムナント

「眠れない… -L' insomnante」

作・演出 クレール・リュファン 出演 カミュー・ボワテル ほか  
料金 【全席指定】大人:2,500円/こども(高校生以下):500円/2演目セット券(「眠れない…」+「アサニシマサ」)…大人:4,000円  
※セット券は東京芸術劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

Theatre West

**A** 3日(日・祝)～6日(水・休) **BOX**

TACT/FESTIVAL2015 じゃもん

「アサニシマサ ～魔法の呪文」

振付 ジョゼ・モンタルヴェ  
料金 【全席指定】大人:2,500円/こども(高校生以下):500円  
2演目セット券(「眠れない…」+「アサニシマサ」)…大人:4,000円  
※セット券は東京芸術劇場ボックスオフィスで前売のみ取扱い  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

**D** 5日(火・祝) 13:30開演 **BOX**

Alfred Reed 没後10年追悼  
第20回A.リード音の輪コンサート

出演 汐澤安彦、伊藤 透、小林恵子(Cond)/小串俊寿(Sax)/伊藤寛隆(Cl)/松山 萌(Tp)/メモリアルバンド2015/  
音の輪ウインドシンフォニカ2015  
曲目 A.リード/セカンドセンチュリー、春の猧犬、小組曲、音楽祭のプレリュード、バラード、アルメニアダンス Part1、パンチネロ、ラフーン、トランベツト協奏曲第1楽章、エルサレム讃歌  
料金 【全席指定】1,000円  
TEL 株式会社エービーアイ 044-789-9146

**E** 6日(水・休) 15:00開演

なにわ《オーケストラ》ウィンズ演奏会2015  
交響楽団奏者達によるスペシャル吹奏楽

出演 丸谷明夫、米田真一(Cond)/なにわ《オーケストラ》ウィンズ  
実験的2015年度吹奏楽コンクール課題曲全曲  
曲目 酒井 格/森の贈り物  
ベネット/古いアメリカ舞曲による組曲  
アッペルモント/交響詩「エグモント」 ほか  
料金 A:5,000円/B:4,000円/C:3,000円  
問合せ おふいすナウ naniwaow@yahoo.co.jp

**F** 9日(土) 15:30開演 **BOX**

東京六大学混声合唱連盟  
第57回定期演奏会

出演 雨森文也 ほか(Cond)/東京大学柏葉会合唱団/慶應義塾大学混声合唱団楽友会/早稲田大学混声合唱団/明治大学混声合唱団/法政大学アカデミー合唱団/青山学院大学グリーンハーモニー合唱団  
曲目 矢澤 幸(作詞)、荻原英彦(作曲)/混声合唱組曲「光る砂漠」 ほか  
料金 【全席指定】1,000円  
TEL 東京六大学混声合唱連盟事務局(福田) 090-1262-5166

**G** 10日(日) 14:00開演 **BOX**

岩井直博エバークリーンコンサート  
～吹奏楽ポップスの父・昭和大爆走!～

出演 渡邊一正(Cond)/富樫鉄火(司会)/東京佼成ウインドオーケストラ  
曲目 岩井直博/シング・シング・シング  
(1938カーネギーホール・ヴァージョン)  
ポップス描写曲『メインストリートで』(大編成版)  
黒い炎 ほか  
料金 一般:3,500円/学生(高校生以下):2,000円/親子(一般①+学生①):5,000円  
※親子券は東京佼成ウインドオーケストラ事務局のみの扱い  
TEL 東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

東京芸術劇場ホームページ www.geigeki.jp

お問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 休館日を除く 10:00～19:00  
**BOX** 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケットお取り扱いのある公演

ファゴット(Fg)/サクソス(Sax)/ホルン(Hr)/トランペット(Tp)/トロンボーン(Trb)/ティンパニ(Timpl)/ヴァイオリン(Vn)/ヴィオラ(Vla)/チェロ(Vc)/コントラバス(Cb)/ハープ(Hp)/ピアノ(Pi)/チェンバロ(Cemb)/オルガン(Org)

**H** 16日(土) 14:00開演 **BOX**

東京ニューシティ管弦楽団 第99回定期演奏会

出演 曽我大介(Cond)/川久保陽紀(Vn)/東京ニューシティ管弦楽団  
曲目 ベートーヴェン/ハレエ音楽『プロメテウスの創造物』から4章  
コルンゴルト/ヴァイオリン協奏曲  
ブラームス/交響曲第1番  
料金 S:6,500円/A:5,000円/B:3,500円/C:2,500円  
TEL 事務局チケットデスク 03-5933-3266

**I** 17日(日) 14:00開演 **BOX**

読売日本交響楽団  
第177回東京芸術劇場マチネーシリーズ

出演 エイヴィン・グルベルグ・イェンセン(Cond)/金子 平(C1)/読売日本交響楽団  
曲目 グリーク/「ペール・ギュント」第1組曲  
ニールセン/クラリネット協奏曲  
ブラームス/交響曲第2番  
料金 S:7,200円/A:5,100円/B:4,100円/C:3,000円/ジュニア:1,500円  
TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

**J** 21日(木) 12:15開演 **BOX**

東京芸術劇場ランチタイム・  
パイプオルガンコンサートVol.111

出演 吉村怜子  
料金 【全席自由】500円  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

**D** 21日(木)～26日(火) **BOX**

Dステ16th×TSミュージカルファンデーション  
「GARANTIDO(ガランチード)」

演出・振付・作詞 謝 珠栄  
出演 柳下 大 荒木宏文/山田裕貴 加治将樹 荒井敦史 三津谷亮 橋本汰斗 高橋龍輝  
大久保祥太郎 山口賢賢 前山剛久/マルシア  
料金 【全席指定】S:8,000円/A:5,500円  
シニア(65歳以上)・学生割引…S:6,500円/A:4,000円  
高校生割引:1,000円  
※シニア・学生割引チケットはTSミュージカルファンデーションの電話受付のみのお取り扱いです。チケットは当日受付にて、年齢を証明出来るもの(学生は学生証)を確認の上、お選いいたします。  
※高校生割引チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスの窓口・電話・Webのみお取り扱いいたします。枚数限定・日程限定です。  
お引取り時に学生証の提示が必要です。  
TEL TSミュージカルファンデーション 03-5738-3567(月～金 11:00～18:00)

**C** 16日(土)～17日(日)

岸本悟明リサイタル

料金 【全席指定】前売当日:6,000円  
TEL スタジオGomei 090-1697-6060

**D** 23日(土)～24日(日)

朗読能シアター咸陽宮

料金 【全席指定】  
前売:6,000円/当日:6,500円  
TEL 和の会事務局 03-3816-0018

**K** 22日(金) 19:00開演 **無料**

NTT東日本東京吹奏楽団  
第48回定期演奏会

出演 山田昌弘(Cond)/NTT東日本東京吹奏楽団  
曲目 2015年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より  
J.S.バッハ/トッカータとフーガ  
清水大輔/蒼促愛歌～三つの異なる表現で～  
久石 譲/ボルコ・ロッソ～映画『紅の豚』より～ ほか  
料金 入場無料(要事前申込)  
TEL NTT東京福祉文化事業団「ゆいの会」 03-6712-8803

**L** 23日(土) 19:00開演

明治学院大学管弦楽団 第85回定期演奏会

出演 汐澤安彦(Cond)/明治学院大学管弦楽団  
曲目 シューマン/交響曲第1番「春」 ほか  
料金 【全席指定】700円  
TEL 明治学院大学管弦楽団(廣松) 090-5793-9516

**M** 24日(日) 14:00開演 **BOX**

学習院輔仁会音楽部管弦楽団  
第54回定期演奏会

出演 藤岡幸夫(Cond)/学習院輔仁会音楽部管弦楽団  
曲目 チャイコフスキー/幻想序曲「ロメオとジュリエット」  
ボロディン/歌劇「イーゴリ公」より「だったん人の踊り」  
ドヴォルザーク/交響曲第7番 ほか  
料金 当日:1,000円/前売:500円  
TEL 学習院輔仁会音楽部管弦楽団(佐藤) 090-2551-8250

休館日 11日(月)～15日(金)

休館日の施設のご利用案内及びお電話でのお問合せ受付は行っておりません。  
また、館内店舗(一部店舗を除く)は閉店しておりますのでご了承下さい。  
※原則未就学児のご入場はお断りしています。  
※プログラム、出演者等に変更が出る場合がございます。  
※最新情報は、各お問合せ先までご確認ください。

**N** 29日(金) 19:00開演 **BOX**

第16回 読響メトロポリタン・シリーズ

出演 ユーリ・デミルカーノフ(Cond)/河村尚子(Pf)/読売日本交響楽団  
曲目 リムスキー=コルサコフ/交響組曲「シェエラザード」  
ラヴェル/左手のためのピアノ協奏曲  
ハレエ音楽「ダフニスとクロエ」第2組曲  
料金 S:7,200円/A:5,100円/B:4,100円/C:3,000円  
TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

**O** 30日(土) 13:45開演 **BOX**

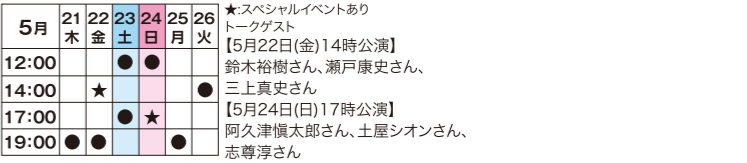
おんがくの共同作業場演奏会

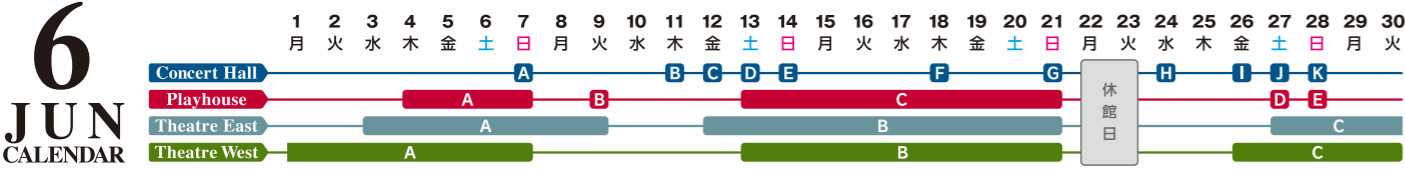
出演 ダヴィド・ティム、牧野成史(Cond)/高橋さやか、小林朋代(Sop)/谷地敬昌子(Alt)/松原 陸(Ten)/山下浩司、原田 圭(Bass)/オラトリオ・シンフォニカJAPAN/新星合唱団/東京オラトリオ研究会/所沢バッハアカデミー  
曲目 ハイドン/テレゼミサ ブラームス/ドイツ・レクイエム  
料金 S:5,000円/A:4,000円/B:3,000円  
TEL おんがくの共同作業場 042-522-3943

**P** 31日(日) 14:30開演 **BOX**

椎名雄一郎J.S.バッハ オルガン全曲演奏会  
第12回「クラヴィーア練習曲集第3部」

出演 椎名雄一郎(Org)/石川洋人、淡野太郎(コーラル唱)  
曲目 J.S.バッハ/クラヴィア練習曲集第3部  
料金 【全席指定】3,500円  
TEL アレグロミュージック 03-5216-7131





Concert Hall 音楽略号:指揮(Cond)/ソプラノ(Sop)/メゾ・ソプラノ(M.Sop)/アルト(Alt)/テノール(Ten)/バリトン(Bar)/バス(Bass)/コーラス(Chor)/フルート(Fl)/オーボエ(Obo)/クラリネット(Cl)/ファゴット(Fg)/サクソス(Sax)/ホルン(Hr)/トランペット(Tp)/トロンボーン(Trb)/ティンパニ(Timp)/ヴァイオリン(Vn)/ヴィオラ(Vla)/チェロ(Vc)/コントラバス(Cb)/ハープ(Hp)/ピアノ(Pi)/チェンバロ(Cemb)/オルガン(Org)/ギター(Gt)

**A** 7日(日) 14:00開演 BOX

東京都交響楽団「作曲家の肖像」シリーズ vol.103<アメリカ>

出演 アンドリュー・リットン(Cond、Pf)/東京都交響楽団  
曲目 パーバー/序曲『悪口学校』  
ガーシュウィン/ピアノ協奏曲  
コーブランド/静かな都会  
バーンスタイン/ディベルティメント(1980)  
料金 S:5,800円/A:4,800円/B:3,800円/C:2,800円/Ex:2,000円  
TEL 都響ガイド 03-3822-0727

**B** 11日(木) 19:00開演 BOX

Canon Presents  
ウィーン少年合唱団  
来日60周年記念特別公演

出演 マノロ・カニン(カベルマイスター)/ウィーン少年合唱団  
曲目 軌跡〜初来日へのオマージュ  
岡野貞一/ふるさと  
J. シュトラウスII/美しく青きドナウ  
シュペルト/アヴェ・マリア  
ロジャース/サウンド・オブ・ミュージックより ほか  
料金 S:7,000円/A:5,500円/B:4,000円/C:2,500円  
TEL ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040

Playhouse

**A** 4日(木)～7日(日)

音楽座ミュージカル「ラブ・レター」  
原作:浅田次郎(集英社刊「鉄道員」所収「ラブ・レター」より)

脚本・演出 ワームホールプロジェクト  
エグゼクティブプロデューサー&クリエイティブディレクター 相川レイ子  
出演 安中淳也/井田安寿/高野菜々/新木啓介/広田勇二/美羽あさひ(客演) ほか  
料金 【全席指定】S:9,720円/A:7,560円  
TEL 音楽座ミュージカルチケットセンター (OMTC) 0120-503-404

6月	4木	5金	6土	7日
10:30		※		
11:00	※			
13:00			●	●
14:00		※		
14:30	※			
18:00			●	

※＝貸切公演

Theatre East

**A** 3日(水)～9日(火)

夏果て幸せの果て

作・演出 根本宗子 音楽 大森靖子  
出演 鳥肌 実/城川もね/相楽 樹/大竹沙絵子/梨木智香/根本宗子/大森靖子  
料金 【全席指定】前売:4,200円/当日:4,500円  
TEL 株式会社ヴィレッジ 03-5361-3031

6月	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火
14:30		●		●	●		●
19:30	●	●	●	●	●	●	

Theatre West

**A** ～7日(日) BOX

eyes plus  
城山羊の会「仲直りするために果物を」

作・演出 山内ケンジ 出演 石橋けい/松井 周/岡部たかし/岩谷健司/東 加奈子/吉田彩乃/遠藤雄弥  
料金 【全席指定】前売:3,500円/当日:4,000円/早期観劇割引(前売のみ):3,000円/高校生割引:1,000円 ※東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い(枚数限定・要証明書)  
TEL E-Pin企画 03-3467-9422(平日11:00～18:00)

6月	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日
15:00			▲			●	●
19:30	○	★	▲	●	●	●	●

○＝早期観劇割引  
★＝アフタートークあり  
▲＝ビデオ撮影予定日

**B** 12日(金)～21日(日) BOX

グループる・ぼるVol.22  
「蜜柑とユウウツ ～茨木のり子異聞～」

作 長田育恵(てがみ座) 演出 マキノノゾミ  
出演 松金よね子/岡本 麗/田岡美也子/木野 花/小林 隆/野添義弘(SET)/岡田達也(演劇集団キャラメルボックス)  
料金 【全席指定】前売:4,500円/当日:4,700円/25歳以下:3,000円  
TEL プリエール 03-5942-9025(平日11:00～18:00)

6月	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日
14:00		●	●		●		●	●	●	●
19:00	●			●		●	●	●	●	

**C** 13日(土)～21日(日) BOX

シルクロード世界文化遺産登録記念事業  
京劇西遊記2015  
「二人悟空真鷹争(にんごうしんがんのあらそい)」

構成・演出・主演 【孫悟空】程 和平(チョン・ホーピン)  
主演 【六耳獼猴】董 宏利(ドン・ホンリー) ほか 料金 【全席指定】8,800円  
TEL 京劇公演事務局(楽戯舎内) 03-5281-8066

6月	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日
13:00	●							●	
14:00		●	●	●		●	●		●
17:00	●							●	
19:00					●	●			

東京芸術劇場ホームページ www.geigeki.jp

お問合せ 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 休館日を除く 10:00～19:00  
BOX 東京芸術劇場ボックスオフィスにてチケットお取り扱いのある公演

**G** 21日(日) 14:00開演

慶應義塾  
ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ  
第215回定期演奏会

出演 ステファノ・マストランジェロ(Cond)/慶應義塾ワグネル・ソサイエティー・オーケストラ  
曲目 プラームス/交響曲第2番 ほか  
料金 S:2,000円/A:1,500円/B:1,000円  
TEL 広報担当 070-5021-0105

**H** 24日(水) 19:00開演 BOX

第17回読響メトロポリタンシリーズ

出演 フランソワ・グザヴィエ・ロト(Cond)/神尾真由子(Vn)/読売日本交響楽団  
曲目 ベルリオーズ/歌劇『ベンヴェヌート・チェッリーニ』序曲、幻想交響曲  
サン＝サーンス/ヴァイオリン協奏曲 第3番  
料金 S:7,200円/A:5,100円/B:4,100円/C:3,000円  
TEL 読響チケットセンター 0570-00-4390

**D** 27日(土) 19:00開演 BOX

蘭 このみ スペイン舞踊団公演「ボレロ」

構成・演出・振付 蘭 このみ/中村しんじ(「ボレロ」共同演出)  
音楽 染谷ひろし(「Suite Fulamencu」)  
出演 蘭 このみ/蘭 このみ スペイン舞踊団/中田一史(「ボレロ」)  
料金 【全席指定】S:7,500円/A:6,500円/B:5,500円  
TEL 有限会社アートスペース 蘭 このみ 04-2939-2358

**C** 27日(土)～7月12日(日) BOX

「cocoon」憧れも、初戀も、爆撃も、死ぬも。

原作 今日マチ子「cocoon」(秋田書店)  
作・演出 藤田貴大(マームとジプシー) 音楽 原田郁子  
出演 青柳いづみ/菊池明明/青葉市子 ほか  
料金 【全席指定】一般:4,500円/25歳以下:3,500円/65歳以上:4,000円/高校生割引:1,000円  
※25歳以下、65歳以上及び高校生割引チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い(枚数限定・入場時要証明書)  
TEL 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

**I** 26日(金) 19:00開演 BOX

豊島区新庁舎落成記念イベント  
第3回東日本大震災復興支援  
チャリティコンサート2015

出演 アレクシス・ソリアーノ(Cond)/莊村清志(Gt)/山形由美(Fl)/東京音楽大学シンフォニーオーケストラ  
曲目 ピアソラ/オブリビオン(忘却)  
タンゴの歴史より 第1曲ボルデル1900  
ウィーター/ハイヒール  
ビゼー/カルメン組曲第1番  
ヴィヴァルディ/フルート協奏曲第3番  
『ごしきひわ』  
ロドリゴ/アランフェス協奏曲  
ファリャ/バレエ音楽『三角帽子』より第2組曲  
料金 A:4,000円/B:3,000円  
TEL 実行委員会事務局 03-3530-5342

**J** 27日(土) 19:00開演

立教大学交響楽団 東京演奏会

出演 安齋拓志(Cond)/立教大学交響楽団  
曲目 ワーグナー/歌劇『タンホイザー』序曲  
ドヴォルザーク/交響曲第8番  
料金 S:1,500円/A:1,000円  
問合せ rikkyo.orch.1920@gmail.com

**E** 28日(日)

サムライ・ロック・オーケストラ  
～アメイジングモモクロウ～

詳細、お問合せは主催者HPをご覧ください。  
http://samurai-rock-orchestra.com/

**B** 13日(土)～21日(日) BOX

芸劇eyes  
木ノ下歌舞伎「三人吉三」

作 河竹黙阿弥 監修・補綴 木ノ下裕一  
演出・美術 杉原邦生  
出演 大村わたる 大橋一輝 堀越 涼/村上誠基 熊川ふみ 藤井咲有里 塚越健一 田中佑弥  
森田真和 緑川史絵 大寺亜矢子 森 一生 田中祐気 滝沢めぐみ/武谷公雄  
料金 【全席指定】一般:4,000円/U-25:3,000円 ※6/13プレビュー公演は一般-U-25共に500円引き  
高校生以下:1,000円 ※木ノ下歌舞伎・東京芸術劇場ボックスオフィスにて取り扱い(予約・前売のみ)  
幕見:1,500円 ※木ノ下歌舞伎にて予約取り扱い・6/6より受付開始・当日精算のみ  
TEL 木ノ下歌舞伎 050-3636-3734

6月	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日
13:00		●	●	休演				●	●
15:00		●	●			●	●		
16:00	★								

★＝プレビュー公演 上演時間:約5時間(全3幕・途中休憩含む)

**C** 26日(金)～30日(火)

WBB vol.8「ネバー×ヒーロー」

料金 【全席指定】5,500円  
TEL サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(10:00～18:00)

6月	26土	27日	28月	29火	30水
13:00		●	●		
14:00				●	●
17:00		●	●		
19:00	●			●	

Gallery 1			
4	<b>1日(水)～12日(日)</b> <small>無 料</small> 台湾著名芸術家 張宗榮の書画展 ---書画融合の新世界 <small>TEL</small> NPO法人アジア芸術文化協会 03-5459-7063	<b>14日(火)～19日(日)</b> <small>無 料</small> 第25回記念 豊島芸術書展 <small>TEL</small> 事務局 増田 03-3955-4608	<b>22日(水)～26日(日)</b> <small>無 料</small> Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催 水墨画・水彩画公募展 〈日本の美しい自然〉 <small>TEL</small> 元浜 03-3970-7566
5	<b>1日(金)～4日(月・祝)</b> <small>無 料</small> 第17回 巧技ソサエティー美術展 <small>TEL</small> 浅賀 03-3393-0168	<b>7日(木)～10日(日)</b> <small>無 料</small> 第32回 日本芸術協会 美術展 <small>TEL</small> 早川 0463-32-1029	<b>16日(土)～27日(水)</b> <small>無 料</small> Gallery 1・2 同時開催 第10回 新池袋モンパルナスまちかど 回遊美術館 特別企画 池袋アートギャザリング <small>TEL</small> 新池袋モンパルナス西口まちかど 回遊美術館実行委員会事務局 03-3981-4732
6	<b>5日(金)～8日(月)</b> <small>無 料</small> Gallery 1・2 同時開催 第4回 よみうり美術展 <small>TEL</small> よみうり美術展事務局 03-3642-4301	<b>10日(水)～15日(月)</b> <small>無 料</small> ※14日は公開無し 子どもの力図書館のための ブックフェア2015 <small>TEL</small> 日本出版販売株式会社 03-3233-4817	<b>17日(水)～21日(日)</b> <small>無 料</small> 第5回 東精協心のアート展 <small>TEL</small> (一社)東京精神科病院協会 042-352-0541
			<b>27日(土)～8月9日(日)</b> <small>BOX</small> 世界報道写真展2015 <small>料金</small> 一般:800円(700円)／学生:600円(500円) ほか ※( )は前売料金および20名以上の団体 ※前売券は4月下旬発売予定 ※ボックスオフィスでの前売券の取扱いは窓口のみ <small>TEL</small> 東京芸術劇場 03-5391-2111

Gallery 2			
4	<b>7日(火)～12日(日)</b> <small>無 料</small> 久保田政子展 いま、甦る馬たち <small>TEL</small> 芸術出版社 03-3464-4451	<b>22日(水)～26日(日)</b> <small>無 料</small> Gallery 1・2 Atelier East-West同時開催 水墨画・水彩画公募展 〈日本の美しい自然〉 <small>TEL</small> 元浜 03-3970-7566	
5	<b>16日(土)～27日(水)</b> <small>無 料</small> Gallery 1・2 同時開催 第10回 新池袋モンパルナスまちかど 回遊美術館 特別企画 池袋アートギャザリング <small>TEL</small> 新池袋モンパルナス西口まちかど 回遊美術館実行委員会事務局 03-3981-4732		
6	<b>5日(金)～8日(月)</b> <small>無 料</small> Gallery 1・2 同時開催 第4回 よみうり美術展 <small>TEL</small> よみうり美術展事務局 03-3642-4301		

Atelier East			
4	<b>2日(木)～5日(日)</b> <small>無 料</small> 第30回 童心会書道展 <small>TEL</small> 佐々木 03-3900-0592	<b>9日(木)～12日(日)</b> <small>無 料</small> Noriko Art Salon 第1回記念展 <small>TEL</small> Noriko Art Salon 倉藤 090-6945-0920	<b>15日(水)～19日(日)</b> <small>無 料</small> 中村光江一門 能面展 <small>TEL</small> 中村 080-5355-2559
5	<b>3日(日・祝)～6日(水・休)</b> <small>無 料</small> Atelier East-West同時開催 TACT/FESTIVAL 2015 <small>TEL</small> 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296	<b>7日(木)～10日(日)</b> <small>無 料</small> 第13回 豊島フォトクラブ作品展 <small>TEL</small> 森岡 03-3917-7726	<b>16日(土)～21日(木)</b> <small>無 料</small> 現代写真研究所 土曜研究科 修了展 <small>TEL</small> 現代写真研究所 03-3359-7611
6	<b>4日(木)～8日(月)</b> <small>無 料</small> 第14回 清泉会・清光会作品展 <small>TEL</small> 木村 03-5966-5329	<b>22日(金)～24日(日)</b> <small>無 料</small> 第15回記念 造形スタジオ・バル作品展 <small>TEL</small> 長 03-3989-8608	<b>29日(金)～6月3日(水)</b> <small>無 料</small> 現代写真研究所 本科 修了展 <small>TEL</small> 現代写真研究所 03-3359-7611

Atelier West			
4	<b>3月31日(火)～4月5日(日)</b> <small>無 料</small> 油彩画 三歩会展 <small>TEL</small> 本橋 03-3967-1070	<b>6日(月)～12日(日)</b> <small>無 料</small> 江北・王怡清 二人展 <small>TEL</small> 江 080-5057-6088	<b>14日(火)～19日(日)</b> <small>無 料</small> 平和への願い ―戦後70年のいま― <small>TEL</small> 平山 090-7004-2941
5	<b>3日(日・祝)～6日(水・休)</b> <small>無 料</small> Atelier East-West同時開催 TACT/FESTIVAL 2015 <small>TEL</small> 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296	<b>8日(金)～10日(日)</b> <small>無 料</small> ようこそガラスリッツェンの森へ <small>TEL</small> 大場 090-4227-6887	<b>16日(土)～24日(日)</b> <small>無 料</small> 小熊秀雄小品と会員展 <small>TEL</small> 小池 03-3971-6965
6	<b>4日(木)～8日(月)</b> <small>無 料</small> 平和を願う子どもの本と絵の展示会 ―お話とワークショップの5日間― <small>TEL</small> 茂木 042-472-7194	<b>9日(火)～15日(月)</b> <small>無 料</small> NAF展(油絵) <small>TEL</small> 藤島 03-3956-0960	<b>24日(水)～30日(火)</b> <small>無 料</small> 第16回 啄葉会展 <small>TEL</small> 青木 03-3934-1110

## 集まれ!池袋みんなの大道芸

無 料

5月3日(日・祝)～6日(水・休) 劇場前広場



サンキュー手塚

### 一流のストリートパフォーマンスを劇場前広場で

今年もGWを皮切りに大道芸がスタート! 圧巻のアクロバットパフォーマンス、コミカルなパントマイム、妖艶なマジック、自由に駆け回る長足のウォーキングアクト等、滅多に見られない海外からのスペシャルゲストも出演予定です。ぜひこの機会をお見逃しなく。また、ボールやディアボロなどの技を体験できる「チャレンジ広場」も同時開催! さらに、6～7月の火・木曜の昼にはレベルアップを目指すストリートパフォーマーの姿に劇場前広場で出会えるかも!

【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

## 第10回 新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館 特別企画 池袋アートギャザリング

無 料

5月16日(土)～27日(水) ギャラリー1・ギャラリー2・ロワー広場



藤田朋一によるインスタレーション

### 池袋にアーティストたちが集結

「池袋アートギャザリング」は「新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館」の特別企画として開催されるアートイベントです。池袋モンパルナスの精神を現代に受け継ぐため芸術家たちが集結しました。ギャラリー1・2では、アーティスト集団C-DEPOTと一般公募で選抜されたアーティスト達が「アツマル・ツナガル・ヒロガル」をテーマに作品を制作し、展覧会を開催。さらに、ロワー広場ではインスタレーションを展開します。

【お問合せ】新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館実行委員会 03-3981-4732

主催:新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館実行委員会 共催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

## 芸劇×立教大学 連携講座「池袋学」

シンフォニースペース(5階)／5月16日(土)のみ立教大学

### 東京芸術劇場×立教大学 連携講座

# 池袋学

### 池袋って、こんなにオモシロイ! 人気講座2年目。

劇場と大学が一体となって企画するレクチャーシリーズが、2年目を迎えます。

春季・秋季の計6回。春の講座は下記のとおりです。

5月16日(土)14:00～15:30 講師:野見山曉治 池袋モンパルナスについて  
5月26日(火)19:00～21:00 講師:山田夏樹 トキワ荘について  
6月(予定) セゾン文化と池袋について

料金:1,000円 【お問合せ】東京芸術劇場 教育普及担当 03-5391-2116

詳しい講座タイトルは決まり次第、HPで発表いたします。お申込みもHPから。

主催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)／立教大学

## 「祈りのシャンデリア／SOON@GEIGEKI 2015」

2月28日(土)～5月10日(日) 東京芸術劇場アトリウム



祈りのシャンデリア

東日本大震災から四年目の春、東京芸術劇場では、世界的に活躍するデザイナー高田浩樹と、被災地を含む高校生達が共同制作した「祈りのシャンデリア」を展示します。宮城・三重・東京の3校の高校生の手で折られた160羽の鶴ひとつひとつには、「未来の自分へのメッセージ」が託されています。

【お問合せ】東京芸術劇場 事業調整係 03-5391-2116

主催:SOON JAPAN DESIGN PROJECT／東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

## ‘にゅ～盆踊り’ワークショップ、参加者募集!



にゅ～盆ワークショップ

近藤良平・コンドルズと一緒に

池袋の街で、盆踊り大会に参加しませんか? 毎年好評の‘にゅ～盆踊り’、今年は7月12日(日)に開催します。東京芸術劇場を含む、区内各所で開催するワークショップ参加者募集! 詳細は下記HPにて。

【お問合せ】あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)  
03-5391-0751 <http://www.owlspot.jp>

主催:あうるすぽっと(公益財団法人としま未来文化財団)／豊島区 共催:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

ONE'S  
voice

野田 秀樹 × アイタイヒト

井上道義

指揮者

野田秀樹

## モーツァルトで未知の世界を探る

2015年、演出家野田秀樹、指揮者井上道義という二人の鬼才のコラボレーションが遂に実現する。

モーツァルトの歌劇『フィガロの結婚』の新演出上演だ。野田がモーツァルトにどうアプローチするのか？

歌劇では、演出家と指揮者はせめぎ合いつつ協調していく関係にあるが、

野田と井上のコラボレーションのゆくえは？ 注目が集まる中、公演に向けたワークショップが開かれた

2014年12月、野田と井上が作品やオペラ演出について語り合った。



## モーツァルトの喜劇に挑む

— 今回の企画のきっかけは？

**井上** 僕は「夢の遊眠社」の頃から野田さんの芝居をいくつか観てきて、創意工夫に流れがあって音楽的なところが本当に好きでした。だからずっと片思い状態で、今回やっとくどけたという感じです。

**野田** 本当はそんなことないんですけどね。何回か話がのりかけたときもあったけれど、なかなかうまくいかなかったですね。

**井上** 僕は野田さんが以前に演出したヴェルディの『マクベス』も観たのだけど、野田さんのいいところを出しきっていないと思ったの。基本的に悲劇よりも難しい喜劇をやる人なのだから、ああいう悲劇よりも喜劇の方が合っていると思うし、オペラと演劇の『マクベス』は全く違うというもあるからね。これで野田さんがもうオペラやるのを嫌になってしまったらしたらもったいないと思っていくつか提案してきたので、今回やっと『フィガロの結婚』と一緒にできることになってとてもハッピーです。でも最初はスケジュールや日本のオペラはせいぜい数回しか上演しないという問題があって、何十回も上演する演劇の世界の人にOKをもらうのに時間がかかった。普段の10倍くらいお金を出せば別だろうけどね。

**野田** はじめは普段の10倍くらいお金を出す、もう使い放題みたいなことを言ったんだよね。(笑) 最初に制作に取りかかったときは、スケジュール的にこの作品にそんなに時間をかけてやれないんじゃないかと思っていたけど、やはり作品の奥深さなのか、やり出したら僕にとって面白いんですよ。それで本

来なら新作創作にあてる時間まで『フィガロの結婚』にかけちゃった。でもいつも新しい世界に踏み込んで、自分が面白いと思ってのめり込んだときはやっぱり成果としても面白いことが多いから、面白いものができるに違いないと信じてやっています。

## オペラならではの難しさ

— 普段演劇の世界にいる野田さんがオペラを演出するとき、どういった違いやチャレンジがありますか？

**井上** 僕はオペラの演出は本当に演出家として一流の人がやるべきだとも思っているけれど、日本人の場合、やっぱり言葉の壁が非常に厚い。野田さんにとっての大冒険も、ひとつはイタリア語だね。イタリア語がよくわからないとイタリアのオペラを演出できるわけがない。この単語が動詞なのか形容詞なのか、現在形なのか過去形なのか、などということで物事が変わってしまうわけだから。そこを簡単に越えられると思う人は軽薄なんです。やっぱり簡単にはできないはずなんです。今回はそういうところまで詰めてほしいと思うし、そのためにサポートするスタッフを僕たちでちゃんと用意しないといけない。

**野田** それはね、結構自分でやってる。今回は字幕を自分でつくろうとしていて、だから字幕もちゃんと見てほしいんだけど、何のために字幕をつくるかと言うと、原語では何を言おうとしているのか、日本語訳は全然違う表現になっているときがあるので、元がどうかを理解するためでもあるんだよね。

**井上** やってるんだ！ 大変だよ！

**野田** だからものすごく時間が掛ってますね。(苦笑) でもやっぱりそこを演出家がかかっていないと。おそらく『マクベス』のときはそこがわかっていなかったと思う。音楽に乗って流れで場面の雰囲気をつくっていたけれど、やはり言葉をちゃんと解釈することによって、役者の位置が変わるとか、こういう並びでなくちゃおかしいはずだということが出てくる。演劇の演出のときは普通にできることをやれないでいたけれど、今回はそれが無いように、全部言葉を把握しながらやっている。だからワークショップがすごく大事だと思うの

は、僕が思い違いをしていると、一般的な解釈がどうなのかを教えてもらえたりすること。そこはすごく助けてもらっていますね。

**井上** 僕は野田さんが自分で原語にあたっているということが本当に嬉しいです。

**野田** 演劇とオペラをつくるときの大きな違いは、演劇のときは自分の台本だし、台本を持って稽古するということはあまりないのだけど、オペラの場合はそのまま通っていると歌手がどんどん歌って行って、油断すると前見て歌い続けることになってしまうんですよ。だから(演出家は)何もしないことも本当はできるわけじゃないですか。そこがやっぱり全くとお芝居と違うところで、だからこそとても面白い作業でもある。

**井上** そこが大変なんだよ。大変な世界に飛び込んでしまったねえ、すごいエネルギー。偉い！

**野田** 飛び込んだじゃんたんですよ。(笑)

**井上** 大変だけど、身体に気をつけてください。(笑)

## あらゆる恋愛感情があらわれる

— 『フィガロの結婚』の面白さはどこにありますか？

**野田** 今ものすごく関心が出てきたのは、作品の中にある男と女のありとあらゆる恋愛事情の中で、きっとモーツァルトならではの面白さなんだろうけど、言っている言葉とは裏腹な音が出ているんですよ？

**井上** そうそう！

**野田** それをどう見せるか。解釈とまではいかない、ほんのちょっとしたことですけどね。





**井上** それを音楽にできるのは、天才音楽家だけ。ショスタコーヴィチやモーツァルト、ハイドンもそうだけど、本当に天才だから書ける。みんなどうしても一面的になるんだよね。

**野田** 演劇で言葉を扱うときの面白さもまさにそこにあって、いい戯曲は、セリフの中で裏がある言葉を探すのがとても面白い。ダメな戯曲は表(の意味)しか書いていないけど。今回は、いい戯曲の裏に書かれていることを音として探している。逐一日本語に訳して言葉を探りながらね。例えば、「許す」ということがいっぱい出てくるけど、本当に許しているのだろうか。現実には我々は許すと言って何年も根に持って生きていたりするわけだから、そういう部分をちょっと見せたいなと思っています。それにしても『フィガロの結婚』という作品は読めばよむほど、男と女の恋愛におけるあらゆる感情が網羅されていると思うんですよ。例えば、バルバリーナという若い女の子の登場人物が伯爵のことをみんなの前で面罵する場面があるじゃない、「あなた私にキスしようとしたとき…」というくだりが。あの瞬間というのは、伯爵のように地位のある男性が最も嫌うことだと思うんだよね。社長が、新人OLに、全社員がいる前で「あなたはこうしてこうした」と言われるようなものだから。で



もその場で怒れないわけ。(笑)

**井上** (笑)

**野田** それでどうやって伯爵がバルバリーナに「男ってのは怖いよ」ということを知らしめてやるかというのは一つ考えているんですよ。

**井上** ブラボ、ブラーボ！それ聞いただけで観に行きたくなるよ。

**野田** そういうことがいっぱいありますよ、拾うと。

**井上** そんな俺には思いつかない！

## 何もないままにものを見る

——過去にたくさんの上演例がある古典で新しい作品をつくるということをどう捉えていますか？

**井上** インターネットで検索すると、たくさんの例が出てくるでしょう？『フィガロの結婚』にしても、こういう演出、ああいう演出、簡単にパッパパッパ見られて知識は得られるんだけど、だからこそ大変なんです。やっぱり新しいものをつくるっていうか、野田さんにしかできないものをつくるってことは、すごく大変。それができる演出家はとても少ない。

**野田** 「新しい」というキーワードで言うと、僕なんか若い時から自分の台本で芝居をしてきたので「新しい」ことをしていると言えるんだけど、今までずっと新しいものをつくらうという意識でつくってきたわけではないんですよ。

**井上** 自分として今つくりたいものをつくってきたということ？

**野田** そう。

**井上** それがお客さんにとっては新しいと思

えるわけだ。その「自分として」って言うときの「自分」が、人のものの借りものである人が多いんだよね。

**野田** ときに自分で作品をつくっていると、それが今まで誰もやったことのない形になって新しいこともあるし、実は誰々がすでにやっていたよということもある。(笑)でも自分が初めてのつもりでやって、それはもう誰かがやっていると言われても、へっちゃらなんだよね。知らなかったんだからしょうがない。

**井上** 知らなくていいことを僕たちは知りすぎる。録音も録画もなかった時代に、ミラノのスカラ座の総裁が、プッチーニやヴェルディの作品を上演すると、批評家や天井桟敷の連中が「昔こうやった、ああやった、あいつがこう歌った」ってことを持ち出してきて大変だと嘆いていたけど、今はどこでも同じ。過去にああやったこうやったとインターネットですぐにわかっちゃうから。

**野田** そういうところはちょっと歌舞伎の世界に似ているよね。以前、中村勘三郎と一緒に新しい歌舞伎と言われるようなものをやったときに、「これは今度僕らが死んだ時、これが型になっちゃって、十八代目勘三郎はこうでこうやって足を上げたんだよと言っちゃうんだよね。僕らはただふざけてやっているだけなのに」などと言って笑っていたんだけど、井上さんが指摘したようなことはたくさんあると思うんですよ。なんか急に、「あそこは絶対に足を上げなくちゃいけないんだよ」となってしまう。そこがものを面白くなくしてしまう一番の原因じゃないかと思う。まず普通にそこにあるものを普通に感じて面白い面白くない、でいいんじゃないかな。まあ、それは演劇でも本当に難しいんだけど。何もないままにものを見たりつくったりした時がとても面白い。そう言う意味でも、今回僕はかなり未知の世界をやっているの面白いし、だから仮にどうなっても楽しなんですよ。全部井上さんのせいでできるから。(笑)

**井上** いいなあ、未知の世界か。そう、確かにオペラは、究極的には音楽なんだよ。そうでないといけない。オペラは演出だという意見は大いに間違っていると思う。巷には作品の読み換えをした演出があふれているけれど、やっぱり音楽にはその音楽がつくられた時代



のスタイルというか響きや匂いがあるんだよ。例えばマーチがあったら、それが厚い皮の靴音なのか、それとも平民の裸足に近い足音なのかで、もう全然音楽が違ってくる。それを読み換えてしまったらどうにもならないんだよね。そうやって何かが人がやったことのないものに無理やりしていくということは嫌だね。

**野田** 井上さんに言われたのは初めてだけど、そこは自分がやっているときにいつも思いますね。演出家というのは何かを思いつてやってみるんだけど、今回のようなワーク

ショップの段階でも、これは完璧に音楽をじゃましているなどか、自分が考えついた意図と合っているはずなのに違うなどか、直感的に感じるころはいくつもありました。やめることは簡単なので、そういうときは退却ですね。

## 共同作業へ向けたお互いへの期待

——最後に、お互いへの期待をうかがえますか？

**野田** 期待なんて、恐れ多いですよ。責任を押しつけているわけじゃなくて、やっぱりオペラ

は井上さんが生きてきた場所ですから、そこに僕が行って楽しめるということがすごくいい。どんな結果になっても僕の中では非常にありがたい体験なのでとても感謝しています。**井上** 僕はちょっと死にかけたんで、死なずにこの作品ができることの運命を感じます。野田さんが今より20年若くても年老いていてもうまくいかなかったらうし、今この時にしかできないことだと思っています。

## 対談を終えて

今回の『フィガロの結婚』は全国9つの公共ホールと6つのオーケストラが参加し、10か所で13公演を行う共同制作プロジェクトである。ホールの財政事情が厳しい中、特に地方では自主事業で大規模なオペラを制作することは難しかったが、費用や役割を分担して共同で制作することによってそれが実現する。対談の中で公共ホールのあり方について触れたとき、野田と井上はともに、形式的に適用されるルールの多さがクリエ

イティビティにも影響しかねない現状を指摘し、「劇場は管理する場所であってはならない」ということを強調した。今回のプロジェクトが、制作する公共ホールや参加する表現者たち、そして観客、さらにはこれまで劇場に足を運ぶ機会がなかったという人々にとっても、ホールが「管理する場所」ではなく、自由な精神に満ちた「ワクワク感を発信する場所」であることを強く確信する機会となるよう期待したい。

取材・構成：潮 博恵  
写真：Hikaru.☆

## 今回のアイタイヒト

### 井上道義 INOUE MICHYOSHI

**いのうえ・みちよし** 指揮者。1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。ニュージーランド国立管首席客席指揮者、新日本フィル音楽監督、京都市管音楽監督兼常任指揮者を経て、2007年、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティスティック・アドバイザーに就任。同年、「ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を自ら開催し、音楽・企画の両面で大きな成功を取めた。2010年「京都市文化功労者」を受賞。ラ・フォル・ジュルネ金沢を含む多くの実験的企画を敢行し続けている。2014年4月より、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者に就任。

### 野田秀樹 NODA HIDEKI

**のだ・ひでき** 劇作家・演出家・役者。1955年長崎県生まれ。東京大学在学中に「劇団 夢の遊眠社」を結成、一大ブームを巻き起こし92年に解散。ロンドン留学を経て93年、NODA・MAP設立。『キル』『パンドラの鐘』『オイル』『THE BEE』『ザ・キャラクター』『南へ』『エッグ』『MIWA』など次々と話題作を発表。故 中村勘三郎文と組んで歌舞伎『野田版 研辰の討たれ』『野田版 鼠小僧』『野田版 愛陀姫』の脚本・演出を手掛けるほか、海外の演劇人と積極的に作品を制作するなど、演劇界の旗手として国内外を問わず、精力的な活動を展開。2015年2月～4月、東京、パリ、大阪、北九州で『エッグ』を上演。09年より東京芸術劇場芸術監督に就任。多摩美術大学教授。

モーツァルト/歌劇『フィガロの結婚』～庭師は見た!～ 新演出  
(全4幕・字幕付 原語&一部日本語上演)

10月24日(土)・25(日) 14:00開演 コンサートホール

指揮・総監督：井上道義 演出：野田秀樹

詳細はP7及び劇場HPにて／東京芸術劇場▶www.geigeki.jp/

5月26日(火) 金沢歌劇座／6月6日(土)～7日(日) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

6月10日(水) サンポートホール高松／6月17日(水) ミューザ川崎シンフォニーホール

10月29日(木) 山形テルサ／11月1日(日) 名取市文化会館 大ホール

11月8日(日) メディキット県民文化センター(宮崎県立芸術劇場)／11月14日(土) 熊本県立劇場 演劇ホール

※関連公演：5月30日(土)～31日(日) 大阪フェスティバルホール

主催：東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
共同制作：(公財)金沢芸術創造財団／兵庫県立芸術文化センター／(公財)高松市文化芸術財団／ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)／東京芸術劇場(公財)東京都歴史文化財団／(一財)山形市都市振興公社／(公財)名取市都市振興財団／(公財)宮崎県立芸術劇場／(公財)熊本県立劇場／(公財)石川県音楽文化振興事業団(オーケストラ・アンサンブル金沢)／(公財)東京交響楽団／(公財)読売日本交響楽団／(公社)山形交響楽協会／(公財)九州交響楽団



Photo:Hikaru.☆

# STAFF'S VOICE 劇場を支える人々

東京芸術劇場は、多くのスタッフに支えられて運営がなされています。  
お客様が気持ちよく来館され、舞台芸術の魅力を存分に味わって  
いただくために、陰ながら劇場運営を支える様々なスタッフ・・・  
今回はそんなスタッフたちの声を、少しだけご紹介させていただきます。

## 劇場の顔 受付・案内

「受付は“劇場の顔”です。公演を楽しみに  
ご来館されるお客様一人一人が、劇場に  
来て良かった、また来たいと思って頂けるよ  
う、常に丁寧な対応を心掛けております」  
「劇場には、たくさんの異なる世代の方、  
国籍の方がいらっしゃいます。受付では、館  
内のことだけでなく、近所においしい店は  
ありますか?とか、スカイツリーへはどのよ  
うにして行けばいいの?といったことをお  
尋ねになるお客様もいらっしゃいます。その  
際は、インターネットで調べるなど、お客様  
の要望に対して、なるべくお応えするよう  
にしています」  
「劇場には、もっと気軽に、いらして  
いただきたいです。また、私達も来館の皆  
様が、少しでも快適に劇場での時間を過  
していただけるよう、心地良い対応に神経を  
配り、これからも業務にあたっていきたい  
と思います」

## 劇場の心臓部 舞台管理

「開館以来20年以上に渡り、この仕事  
をしています。リニューアル後は、プロデュ  
ース型劇場の舞台スタッフとして、使用する  
道具を製作したり、演出部として、演劇やオ  
ペラなどの作品づくりに参加することもあ  
ります」  
「演出家やデザイナーの方々のさまざま  
な要望に対し、機構・技術的にできることと  
できないことがあります。難しい場合は、別  
の選択肢を多くご提案し、できるだけ演出  
図に沿った作品に仕上がるよう、柔軟な対応  
するよう心掛けています」  
「舞台には、多くの機材や道具が吊られて  
いたり、暗く、見えにくい所もあり危険がい  
っぱいです。事故が起きないように、安全確保  
に神経を使っています」  
「楽日の公演が終わり、バラシ(片付け)て  
いる時に『ありがとう!お疲れ様でした!』と  
声を掛けていただいた時には、今までの苦  
労も忘れるほど嬉しくなります」

## 劇場の生命線 清掃・警備・設備

「劇場の清掃は、開館前、公演の切り替え  
時など、お客様のいらっしゃる限られた  
時間で、いかにきれいにできるかが勝負。劇  
場内はもちろん、駅に隣接して人通りが多い  
外周も含め、目配り、手配り、気配りをモッ  
トーに清掃をしています」  
「警備は、来館者の安全と安心を確保する  
ことが何よりも大切。車椅子の方への応接  
や、体調不良を訴える方の応急処置なども  
行っています。事故もなく、一日が平穩に終  
わる時が一番ほっとする瞬間です」  
「設備は、劇場内の電気、空調、衛生を管理  
しています。特殊電圧の電源なども必要とす  
る劇場施設では、“安定した電源供給”は欠  
かせません。それができないと、美しい照明  
効果も、高品質な音の再生もできないから  
です。用途や目的の異なる各施設の湿度や温  
度を適切に保つことも大切。演者のみなさん  
やお客様が少しでも快適に過ごしていただ  
けるよう、縁の下の力持ちとして、これからも  
頑張ります」

大都市東京・池袋西口の駅前に立地し、今年で開館25周年を迎える東京芸術劇場。  
価値観の違う人々が集い、交わり、そして心が通い合う劇場を目指し、スタッフ一同、  
まだまだ精進を続けていなくては。今後とも「芸劇」をよろしく願います!



## 障害をお持ちの方への鑑賞サポート

東京芸術劇場では、目や耳が不自由な方に舞台を一層楽しんでいただけるよう、一部の公演で下記サービス(無料・要事前申込)を実施しています。  
対象公演は劇場HP等で随時ご案内いたします。障害者割引と併せてぜひご利用ください。

【視覚障害者のための舞台説明会】目の不自由なお客様に、舞台装置や登場人物などについて開演前にご説明いたします。

【聴覚障害者のためのポータブル字幕機提供サービス】耳の不自由なお客様に、台詞や音の情報をお手元でご覧いただけるポータブル字幕機をお貸しします。

<http://www.geigeki.jp/access/support.html> 芸劇 鑑賞のサポート

検索

※障害者手帳をお持ちの方が対象となります。  
※障害者割引は公演により設定のない場合もございます。

伝統に裏付けられた確かな技術——



# 明治座舞台株式会社

舞台道具の製作や、東京芸術劇場ほかの舞台  
管理業務受託など、これからも皆様に多彩な  
舞台と新たな感動を提供し続けて参ります。



一般建設業 東京都知事 許可(般-22) 第135048号  
特定労働者派遣事業 特13-314311

お問い合わせ先 ☎03 (3660) 3919

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2丁目31番1号

お客様を最上のおもてなしでお迎えし  
最高の満足でお帰りいただくために  
私たちヴォートルがいます。

会場の受付案内・チケット販売業務で公演の運営をサポートします。

東京芸術劇場 コンサートホール  
＜写真提供:東京芸術劇場＞



スタッフ募集中! 私たちと一緒に東京芸術劇場で働きましょう! 詳しくはお問い合わせください。

Votre

株式会社ヴォートル

〒156-0043 東京都世田谷区松原3-40-7 Pine Field Bldg. 4F  
TEL 03-5355-1277 <http://www.votre.co.jp>

詳しい求人情報はウェブで

ヴォートル 求人

検索